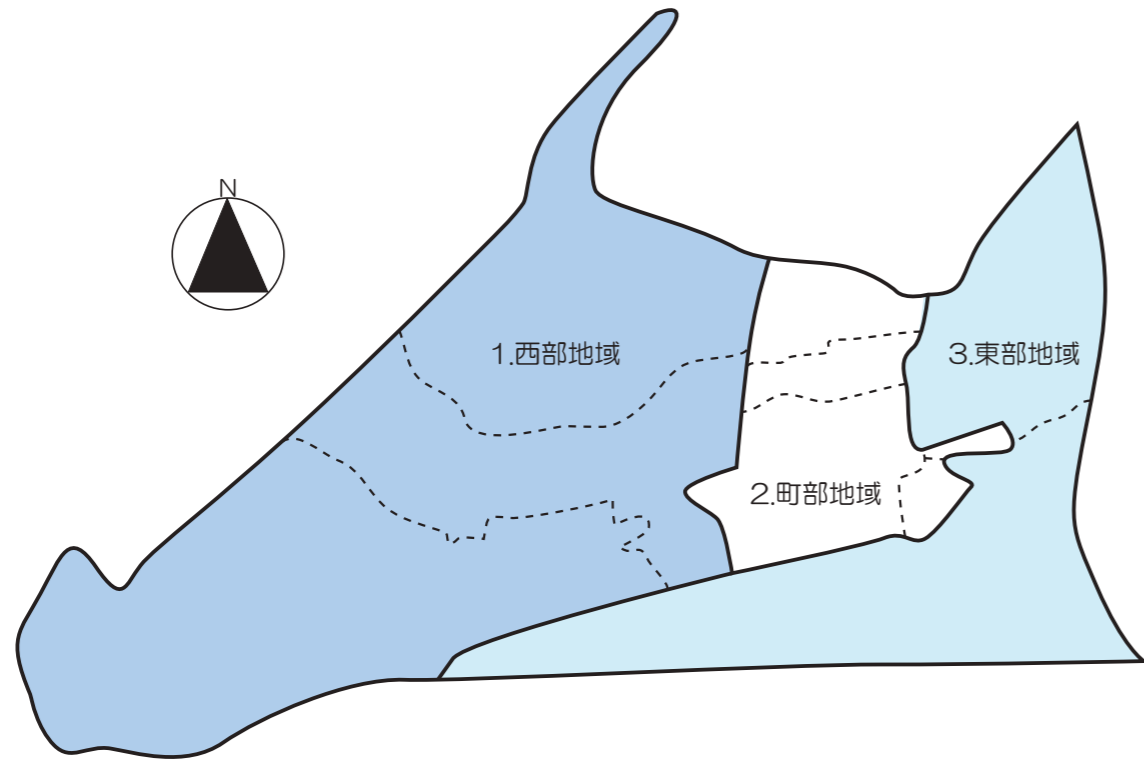


第1節 地域区分の考え方

地域別構想の策定にあたり、都市計画区域にある11地区を基本に、地形、土地利用等から3地区にまとめ、これら地域ごとについて現況分析、課題整理、整備方針の策定を行います。



No.	地域名	該当地区名
1	西部地域	北割、南割、新田
2	町部地域	町1区、町2区、町3区、つつじが丘、大原
3	東部地域	大田切、大久保、中越

図4-1 地域区分

第2節 地域別構想の構成

前述にて区分した3地区について、以下に示す項目を地域別カルテとして整理し、計画における地域別の現況と課題を把握します。

現況については、都市計画基礎調査（平成13年度）等によるデータを整理し、地区の特徴及び機能を把握します。課題については、地区別懇談会、まちづくり研究会、住民参加によるまちなみウォッチングや宮田小学校6年生の皆さんからいただいた意見を整理し、その地区が抱える課題を整理します。

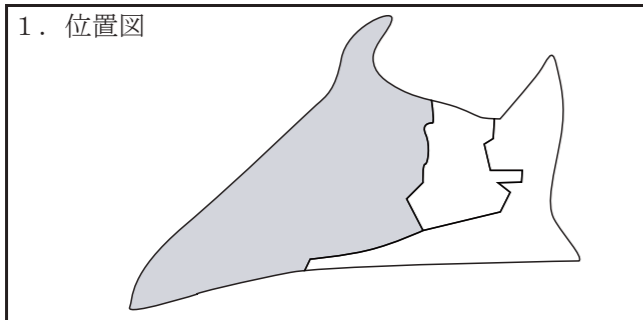
以上の現況と課題を踏まえた、各地域における土地利用の考えを示した「土地利用構想図」及び具体的に整備指針を示した「まちづくり構想図」にて構成されています。

表4-1 地域別カルテの構成

	項目	内容
現況	1. 位置図	地域の位置を図示
	2. 地域の概要	地域の位置づけ等
	3. 該当地区名	
	4. 人口・世帯数	人口・世帯数の推移
	5. 土地利用状況	利用区分別の面積
	6. 建物用途別新築状況	5ヶ年分の新築状況
	7. 都市計画	地域地区の状況、都市施設の整備状況等
	8. コミュニティ施設	公共施設の状況
	9. 文化財	文化財一覧
	10. 住民参加によるまちづくり実践	地域のまちづくり実践状況
	11. 地域機能分類及び特性図	コミュニティ施設、文化財等の図示
	12. 土地利用現況図	土地利用現況を図示
課題	13. まちなみウォッチングからの意見	まちなみウォッチングからの意見まとめ
	14. 小学生からのアンケートによる意見	アンケート調査まとめ
	15. 地区別懇談会からの意見	地区別懇談会からの意見まとめ
構想	16. 地域別構想	土地利用、基盤整備等の整備構想
	17. 土地利用構想図	土地利用構想を図示
	18. まちづくり構想図	具体的整備指針を図示

# 地域別現況-1

地域名 **西部地域**

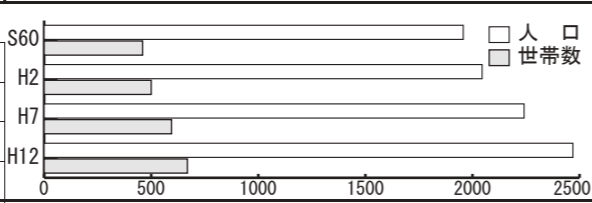


2. 地域の概要  
本村の西側、標高650mから800mの一段高い場所に位置する。広い田園風景と西の山並みによって、自然豊かな美しい景観を形成している地域である。

3. 該当地区名  
北割、南割、新田

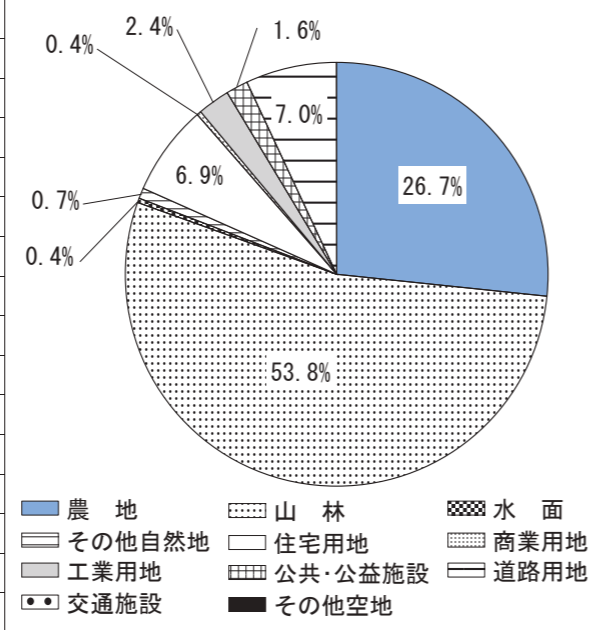
4. 人口・世帯数

	S60	H2	H7	H12
人口	1,957	2,045	2,241	2,469
世帯数	460	500	595	669
人/世帯	4.25	4.09	3.77	3.69



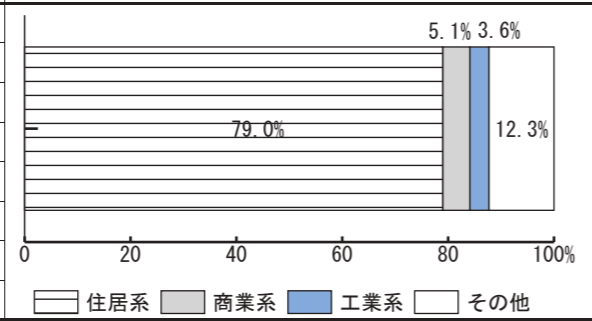
5. 土地利用状況

	面積(ha)	構成比
自然的土地利用	744.7	81.6%
農地	243.3	26.7%
山林	491.1	53.8%
水面	3.7	0.4%
その他の自然地	6.6	0.7%
都市的土地利用	167.7	18.4%
宅地	88.7	9.7%
住宅用地	63.4	6.9%
商業用地	3.4	0.4%
工業用地	21.9	2.4%
公共・公益施設	14.9	1.6%
道路用地	64.1	7.0%
交通施設	0.0	0.0%
その他の空地	0.0	0.0%
合計	912.4	100.0%



6. 建物用途別新築状況

	件数	構成比
新築建物合計	138	100%
住居系建物	109	79.0%
商業系建物	7	5.1%
工業系建物	5	3.6%
その他	17	12.3%
平均建ぺい率	25.1%	
平均容積率	38.1%	



7. 都市計画

(1) 地域地区	面積(ha)	構成比
住居系用途地域	8.8	100.0%
商業系用途地域		
工業系用途地域		
合計	8.8	100.0%

②公園緑地

種類	名称	面積(ha)
総合公園	ふれあい広場	2.24
	こもれ陽広場	0.92
	こもれ陽の径	0.12
	けやきの森公園	0.48
一人当たり公園面積		15.27 m <sup>2</sup> /人

(2) 基盤整備

	面積(ha)	施行者

(3) 都市施設

①交通体系

- 中央自動車道西宮線
- 伊那中部広域農道
- 村道中央線

③下水道

公共・農集排	区域人口	水洗化人口	水洗化率
	2,528	2,355	93.2%

# 地域別現況-2

地域名 **西部地域**

8. コミュニティ施設

種別	名称
文化・コミュニティ	
社会教育施設	多目的研修集会施設文化会館
資料館	本陣民族資料館
スポーツ等	
社会体育施設	宮田球場 宮田マレットゴルフ場
福祉	
児童福祉	第三保育所
その他	
農林業施設	南割集落センター 北割集落センター 宮田農業体験実習館こまゆき荘 宮田村運動広場、農業者トレーニングセンター 新田地区転作促進研修センター

9. 文化財

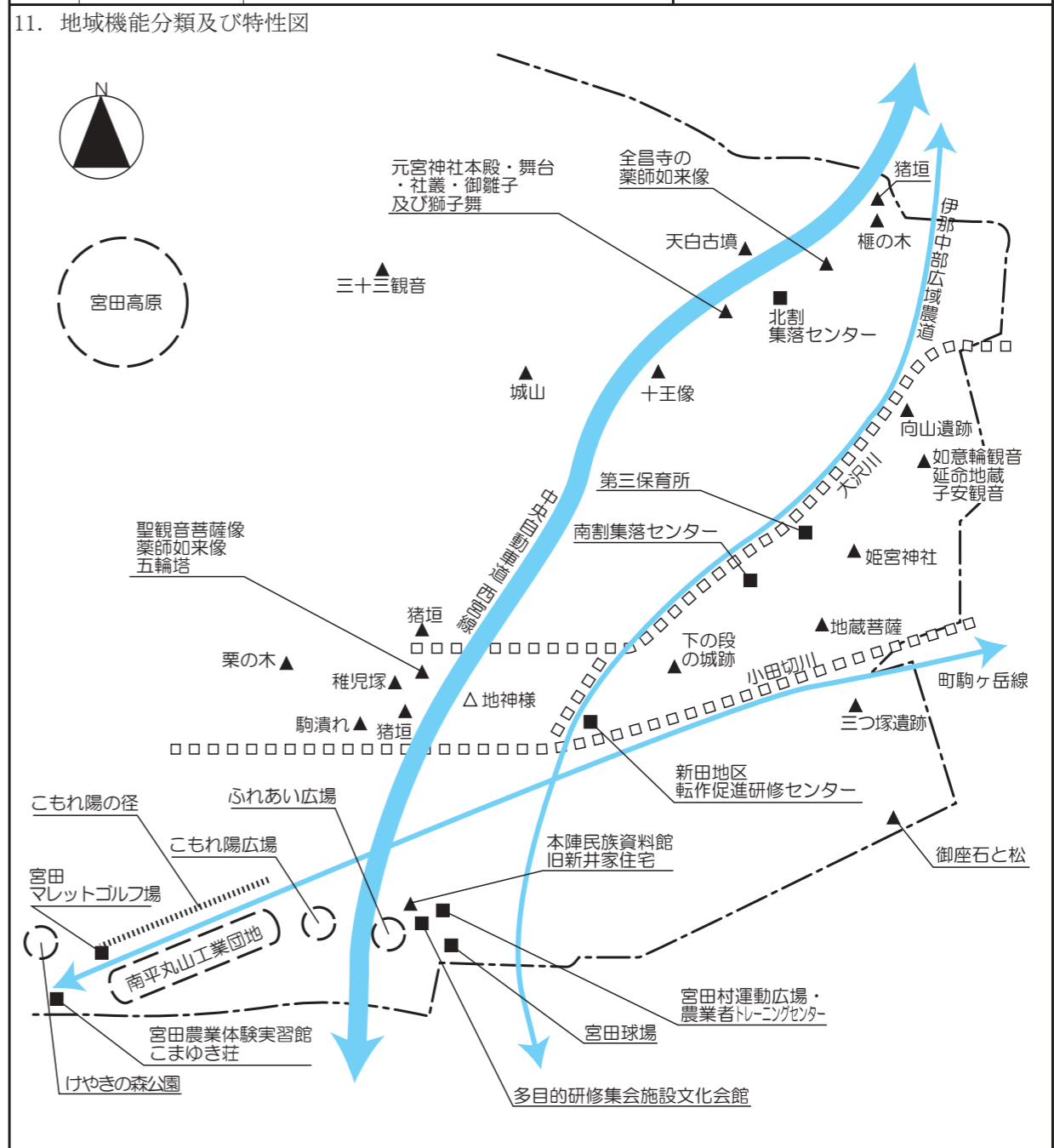
種別	名称
指定文化財	宮田宿本陣旧新井家住宅
有形民族文化財	熊野寺薬師如来像等
〃	元宮神社本殿、舞台等
記念物 史跡	稚児塚、城山、猪垣等
天然記念物	榎の木、栗の木
埋蔵文化財	向山遺跡
無形民族文化財	御雛子及び獅子舞 他

10. 住民参加によるまちづくり実践

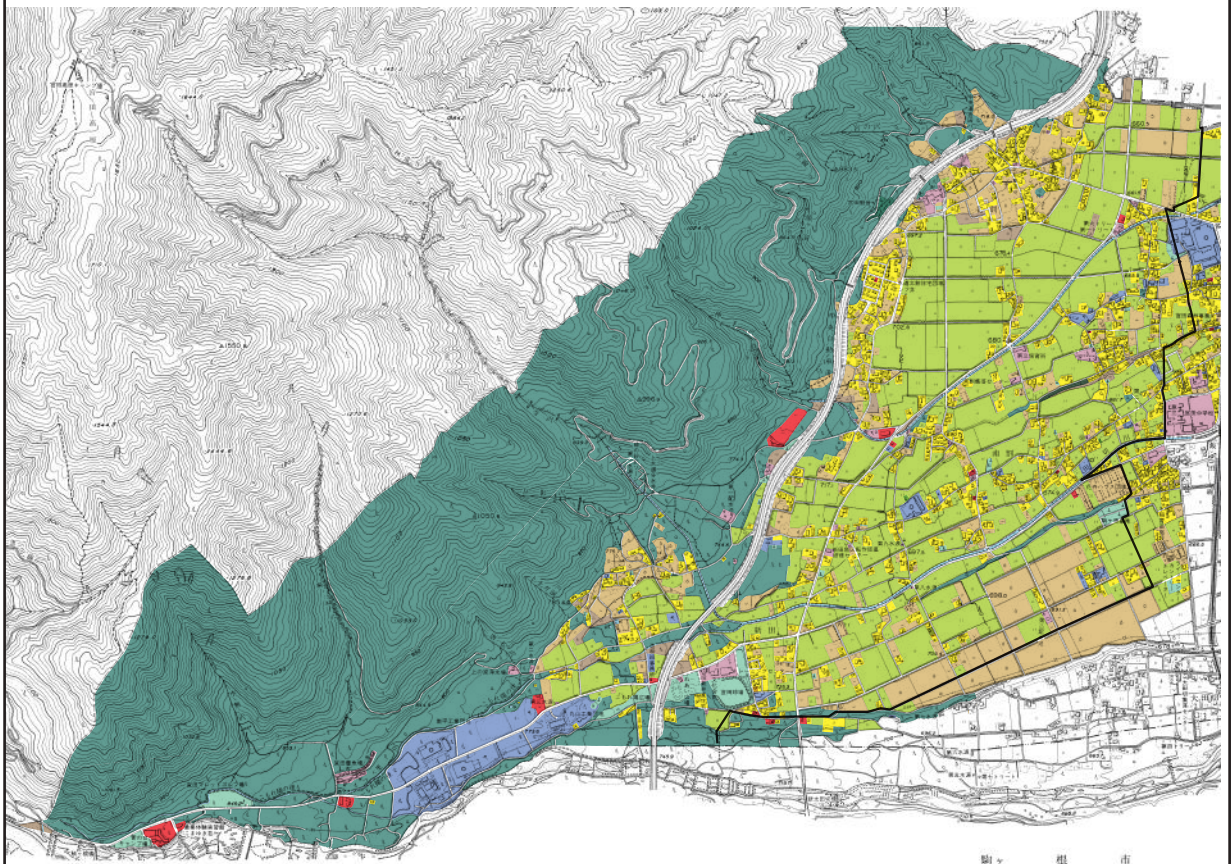
- 村道沿線の美化清掃
- 小田切川河川清掃
- 各種団体、グループによる緑化、花づくり

■参考にした資料

- 人口・世帯数等：住民基本台帳
- 土地利用：都市計画基礎調査
- 新築建物：都市計画基礎調査
- その他：庁内資料

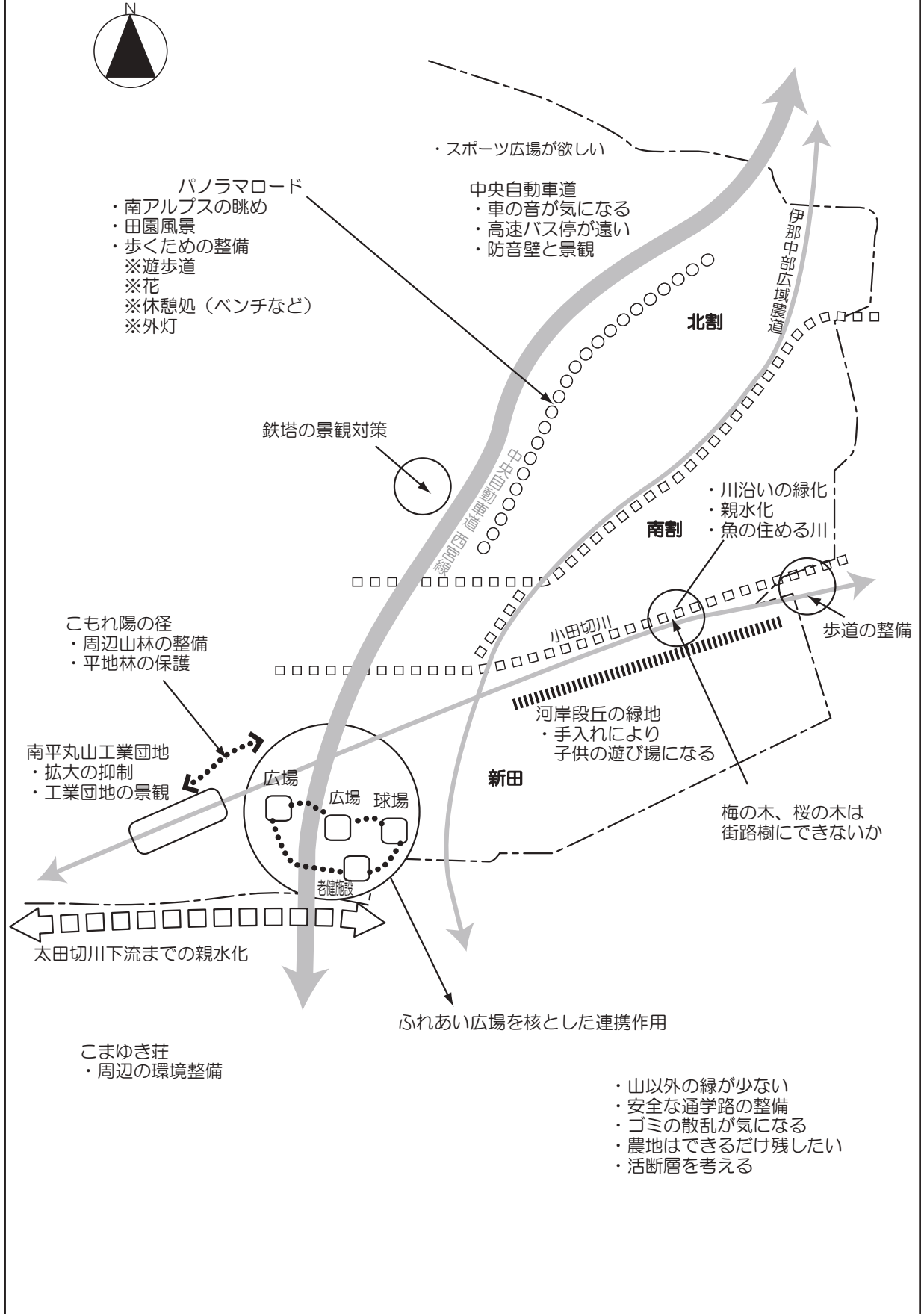


12. 土地利用現況図

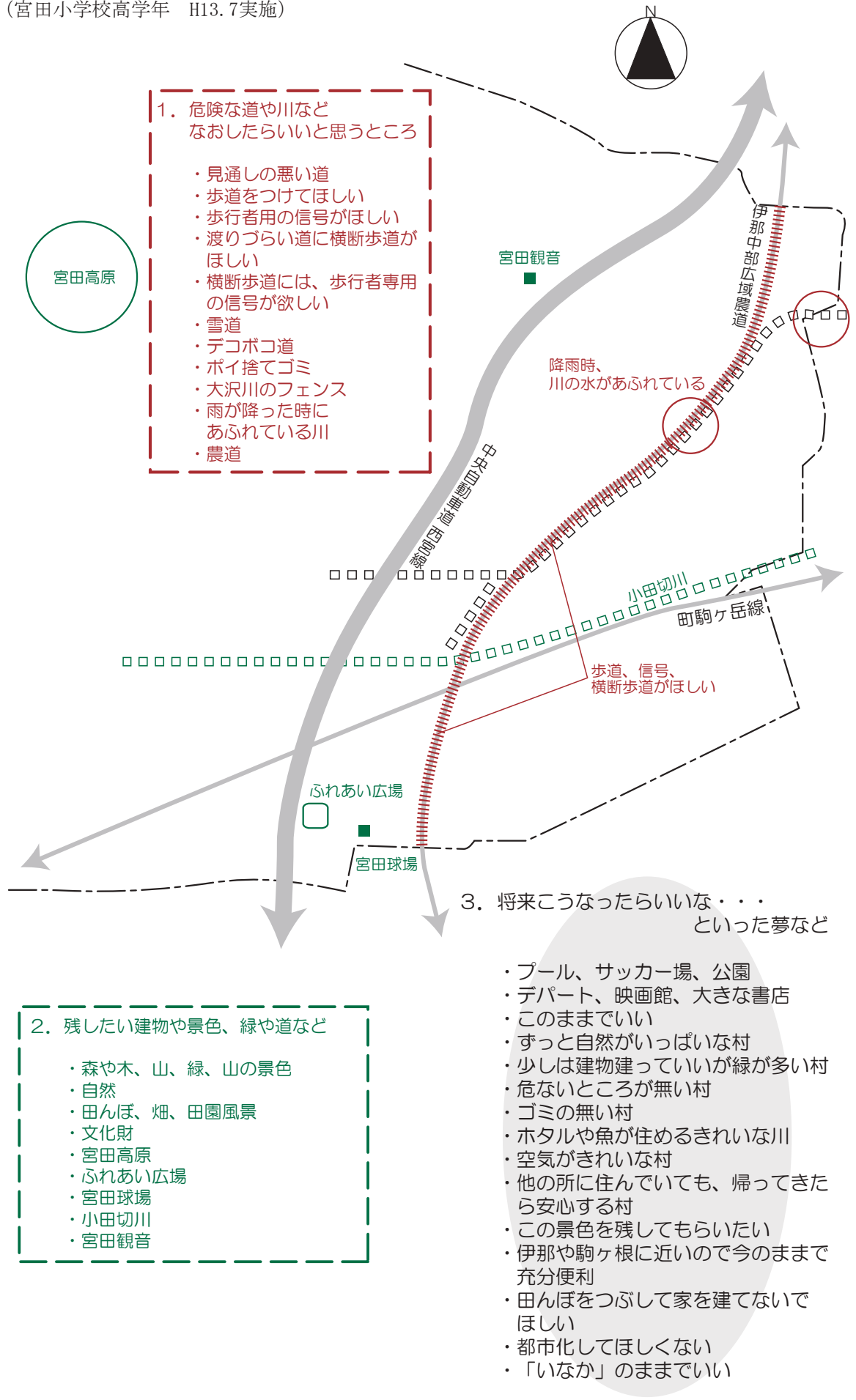


- |   |  |
|---|--|
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black;"></span> 田       | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #D8BFD8; border: 1px solid black;"></span> 公益施設用地 |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #D2B48C; border: 1px solid black;"></span> 畑       | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #FFFFFF; border: 1px solid black;"></span> 道路用地   |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #2E8B57; border: 1px solid black;"></span> 山林      | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #A9A9A9; border: 1px solid black;"></span> 交通施設用地 |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black;"></span> 水面      | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black;"></span> 公共空地   |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #A08060; border: 1px solid black;"></span> その他の自然地 | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #FFDAB9; border: 1px solid black;"></span> その他の空地 |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #FFFF00; border: 1px solid black;"></span> 住宅用地    |  |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #FF0000; border: 1px solid black;"></span> 商業用地    |  |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #6495ED; border: 1px solid black;"></span> 工業用地    |  |

13. ワークショップ(まちなみウォッチング)からの意見  
(村民参加による H12.12実施)



14. アンケートによる小学生からの意見  
(宮田小学校高学年 H13. 7実施)



## 地域別課題-3

地域名

西部地域

### 15. 地区懇談会からの意見

地区名	北割区	参加人数	20名
開催日時	平成13年11月15日 午後7時00分～8時45分		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の遊び場が欲しい。現在道路で遊ぶ子供が多い中、城山開発に期待したい。</li> <li>・第3保育園のグラウンド等公共施設の解放を考えていただきたい。</li> <li>・通学・通園の安全対策を考えて欲しい。</li> <li>・将来フレームについて、世帯数が3,900世帯になっているが、この数値の根拠を教えてください。</li> <li>・合併問題が進み状況は変化していくと思うが、もし合併した場合この計画の位置づけはどうか。</li> <li>・地域別図面をみても北割区には何も無い。地域に平等に施設がないと活気が無い。</li> <li>・北割地区には何も無いプランではあるが、是非城山は最優先でお願いしたい。</li> <li>・宮田駅周辺の活性化対策については、地元住民との話し合いが必要ではないか。</li> <li>・リニア中央エクスプレスの位置づけはどうか。より広域的な考えも取り入れて欲しい。</li> </ul>			

地区名	南割区	参加人数	25名
開催日時	平成13年11月21日 午後6時30分～8時00分		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・この資料の中には、都市計画・まちづくり・村等々の表現があるが、村民として「むらづくり計画マスタープラン」の方が分かりやすい。</li> <li>・市街地ゾーンの活性化対策には、地元住民との話し合いが必要ではないだろうか。</li> <li>・住みよい宮田村を作りたいのは分かるが、今後の市町村合併を見据えてた広域的な視野で地域とのつながりを重要視したものにして欲しい。</li> <li>・宮田村は、もっと観光に力を入れて欲しい。</li> <li>・農地もなるべく残したいが、近隣の駒ヶ根市や伊那市のベットタウンとして位置付けてもいいのではないだろうか。</li> </ul>			

地区名	新田区	参加人数	14名
開催日時	平成13年11月19日 午後7時00分～8時45分		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今現在でも、農道の右折や横断がとても大変で、将来これ以上車が増えたら大変なことになると思う。国道・農道以外の幹線道路を検討していただきたい。</li> <li>・このマスタープランは、将来の合併も考慮した計画とし、今後合併したときも継続されていって欲しい。</li> <li>・今後の国道361号（権兵衛トンネル）の開通により、宮田村の交通量にも当然影響が出ると思われるので、対応して欲しい。</li> <li>・宮田村から駒ヶ根市等近隣市町村とを結ぶ道路がもうひとつ欲しい。</li> <li>・これからの道路は、人と車の住み分けが必要ではないか。</li> </ul>			

# 地域別構想-1

地域名

西部地域

基本的方針

具体的な取り組み

## 1.身近に憩い親しめる 自然環境の維持と観光への活用

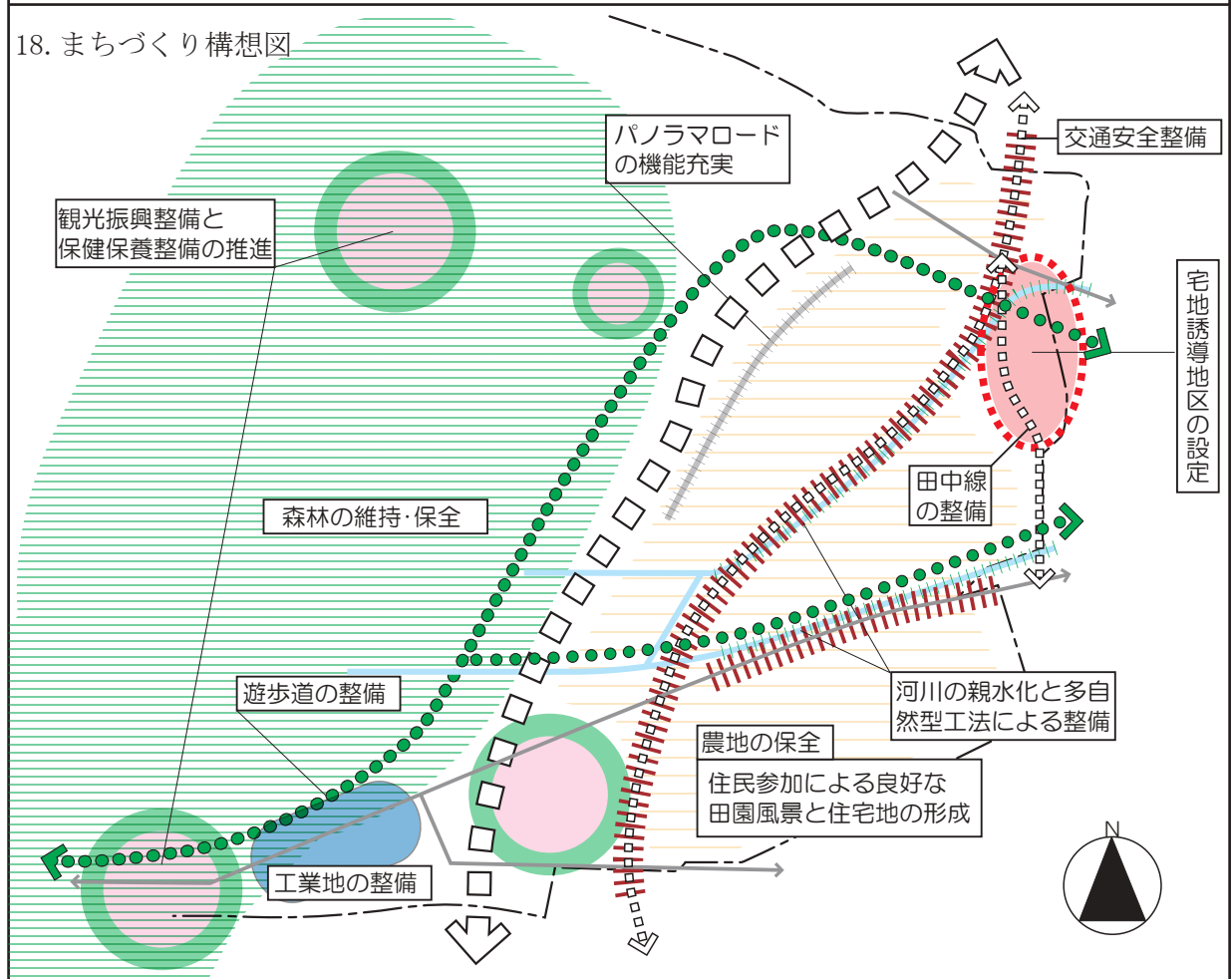
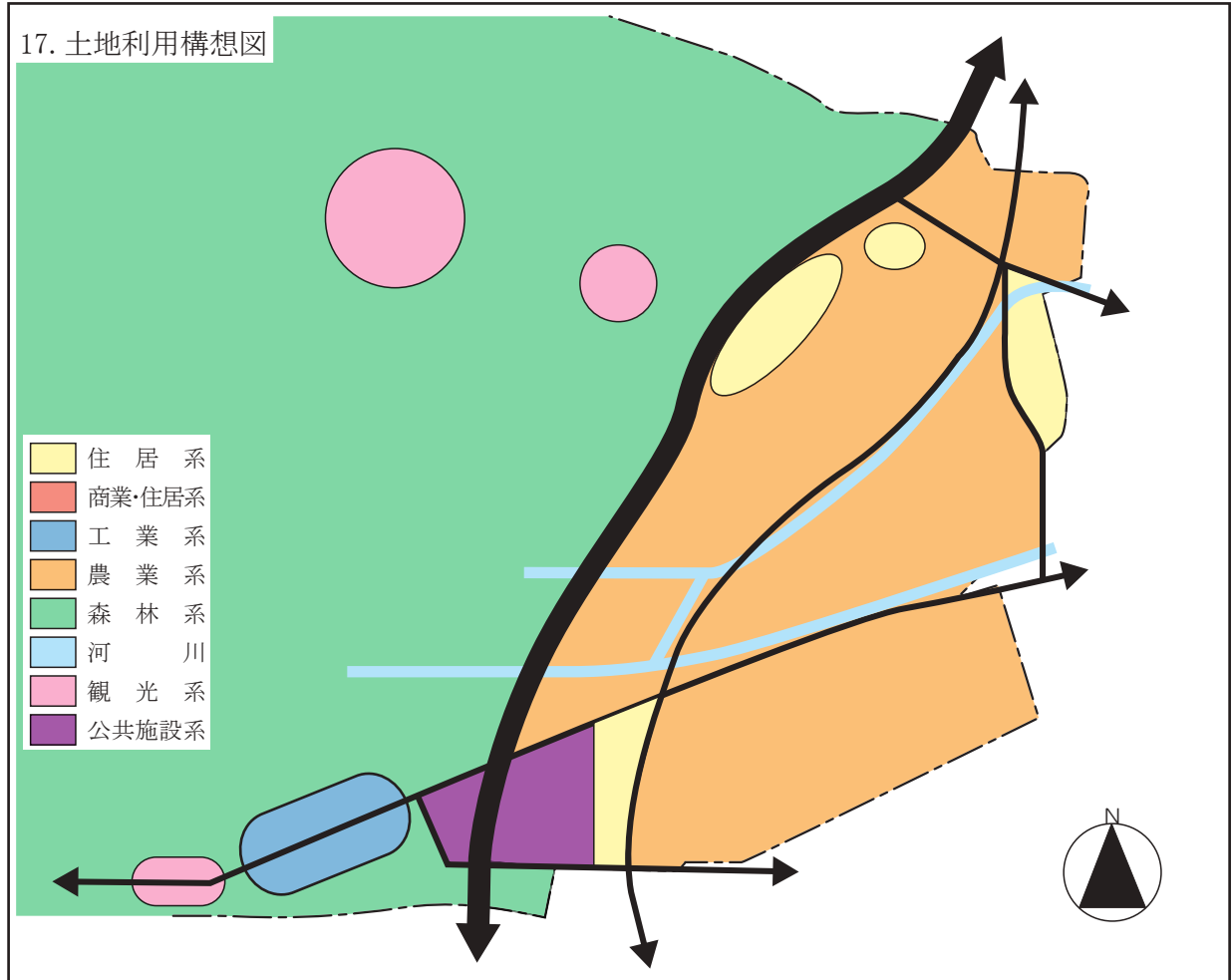
- 山岳・森林地帯は、良好な山並み景観の形成に加え森林の持つ水源かん養などの重要な機能を維持・保全します。
- 宮田高原や駒ヶ根高原の周辺整備等については、自然環境との調和を図りながら観光整備と保健保養整備を進めます。
- 村自然環境保全条例や村水道水源保護条例により、自然環境と水資源の保全を図ります。
- 美しい自然環境を楽しみながら、市街地から山麓を経て駒ヶ根高原に至る歩道の遊歩道整備を図ります。
- 南アルプスや村の全景を眺望できる、城山やパノラマロードの整備と機能充実を図ります。
- 小田切川、大沢川等の河川改修には、各河川の特徴を生かした親水化を図るとともに、多自然型工法による

## 2.緑や農地と調和のとれた良好な 住環境の整備と景観づくり

- 無秩序な開発行為の抑制のため、宅地誘導地区の設定と計画的な宅地を提供します。
- 宅地開発の際には、周辺の自然と調和した宅地誘導を図り、周辺道路、公園等の整備を一体的に取り入れ、優良宅地の創出に努めます。
- 広域農道周辺は、計画的な土地利用の推進と住民参加による景観形成住民協定等、景観のルールづくりを進め、良好な田園風景と住宅地を形成していきます。
- 南平工業団地、丸山工業団地の自然環境と調和した工業地環境整備を促進します。
- 田中線東側を宅地誘導地区に設定し、都市計画道路田中線の整備を進めることにより、宅地誘導を図ります。
- 住民の憩いの場として、公共施設、用地の充実による利用拡大を図ります。

## 3.地域間や公共施設との連結強化 と安全な道づくり

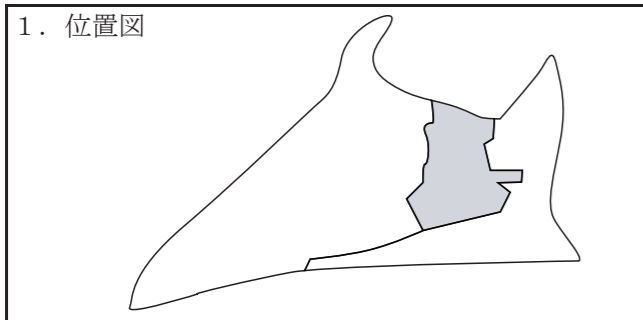
- 都市計画道路田中線は、南北の地域間を結ぶ道路として位置づけ、整備を進めます。
- 広域農道は歩行者が安心して歩けるよう、歩道、横断歩道の設置等、交通安全施設整備を進めます。
- 通学、通園路や公共施設までの主要な道路には、歩道の確保や外灯の設置等、安心して通える道路環境を整えます。
- 伊那中部広域農道をはじめとする幹線道路は、歩行者への配慮、道路景観の形成等、沿道環境整備を進めます。





# 地域別現況-1

地域名 町部地域

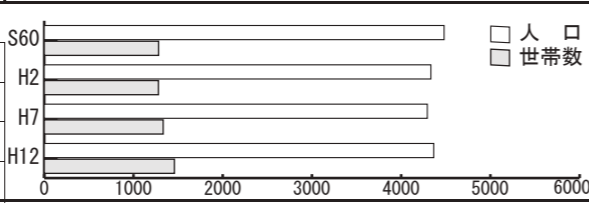


2. 地域の概要  
本村の市街地にあたる地域であり、地域のほとんどが用途地域で占められている。JR宮田駅周辺は、住居はもちろん商業の中心地としての活性化が強く望まれている。

3. 該当地区名  
町一区、町二区、町三区  
つつじが丘、大原

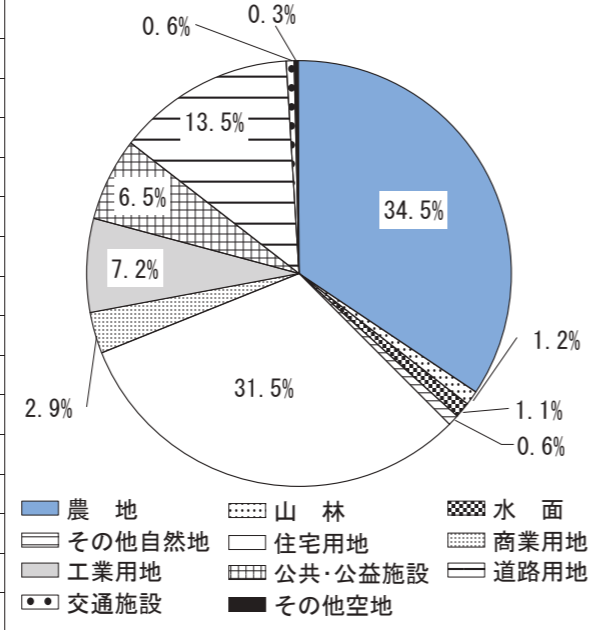
4. 人口・世帯数

	S60	H2	H7	H12
人口	4,481	4,333	4,293	4,365
世帯数	1,282	1,280	1,333	1,459
人/世帯	3.50	3.39	3.22	2.99



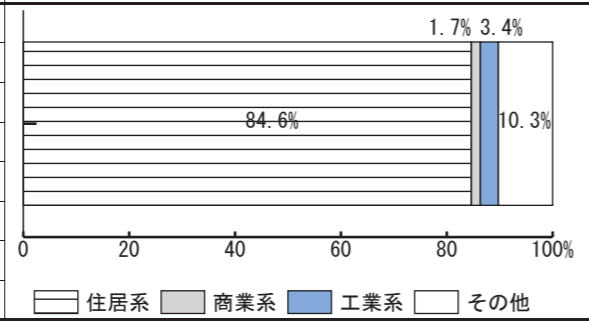
5. 土地利用状況

	面積(ha)	構成比
自然的土地利用	76.5	37.4%
農地	70.5	34.5%
山林	2.5	1.2%
水面	2.2	1.1%
その他の自然地	1.3	0.6%
都市的土地利用	128.1	62.6%
宅地	85.2	41.6%
住宅用地	64.5	31.5%
商業用地	6.0	2.9%
工業用地	14.7	7.2%
公共・公益施設	13.3	6.5%
道路用地	27.7	13.5%
交通施設	1.2	0.6%
その他の空地	0.7	0.3%
合計	204.6	100.0%



6. 建物用途別新築状況

	件数	構成比
新築建物合計	175	100%
住居系建物	148	84.6%
商業系建物	3	1.7%
工業系建物	6	3.4%
その他	18	10.3%
平均建ぺい率	23.1%	
平均容積率	32.8%	



7. 都市計画

(1) 地域地区

	面積(ha)	構成比
住居系用途地域	82.6	72.8%
商業系用途地域	9.7	8.5%
工業系用途地域	21.2	18.7%
合計	113.5	100.0%

(2) 基盤整備

面積(ha)	施行者
西原土地区画整理事業	18.5 村(施行中)

(3) 都市施設

交通体系 ・ JR 飯田線 ・ 国道153号  
 ・ 県道栗林宮田停車場線  
 ((都) 宮田栗林線、(都) 中央線)  
 ・ (都) 駅仲町線 ・ (都) 東線 ・ (都) 中越北線

公園緑地

種類	名称	面積(ha)
街区公園	ひまわり公園	0.19
近隣公園(未計画決定)	中央公園	1.05
	ほのぼのパーク	0.06
	せせらぎ公園	0.04
一人当たり公園面積	3.08	m <sup>2</sup> /人

下水道

公共・農集排	区域人口	水洗化人口	水洗化率
	4,481	3,692	82.4%

# 地域別現況-2

地域名 町部地域

8. コミュニティ施設

種別	名称
官公署等	
国の機関	宮田郵便局、南信森林管理署宮田森林事務所
県の機関	宮田村警察官駐在所
村の機関	宮田村役場
学校教育	
学校	宮田小学校、宮田中学校
文化・コミュニティ	
社会教育	宮田村民会館、図書館、向山雅重民族資料館
公民館	町一区公民館、町二区公民館 町三区公民館、大原区公民館
スポーツ等	
社会体育施設	中央グラウンド、つつじが丘グラウンド 宮田村武道館
福祉	
児童福祉	第一保育所、宮田村子ども館
老人福祉	宮田村老人福祉センター 宮田村仲なかふれあいセンター
その他	
勤労者施設	勤労者研修センター、宮田村勤労者体育センター 宮田村勤労者体育センター
公営住宅等	村営住宅、教員住宅
その他	村営駐車場、宮田村商工会館

9. 文化財

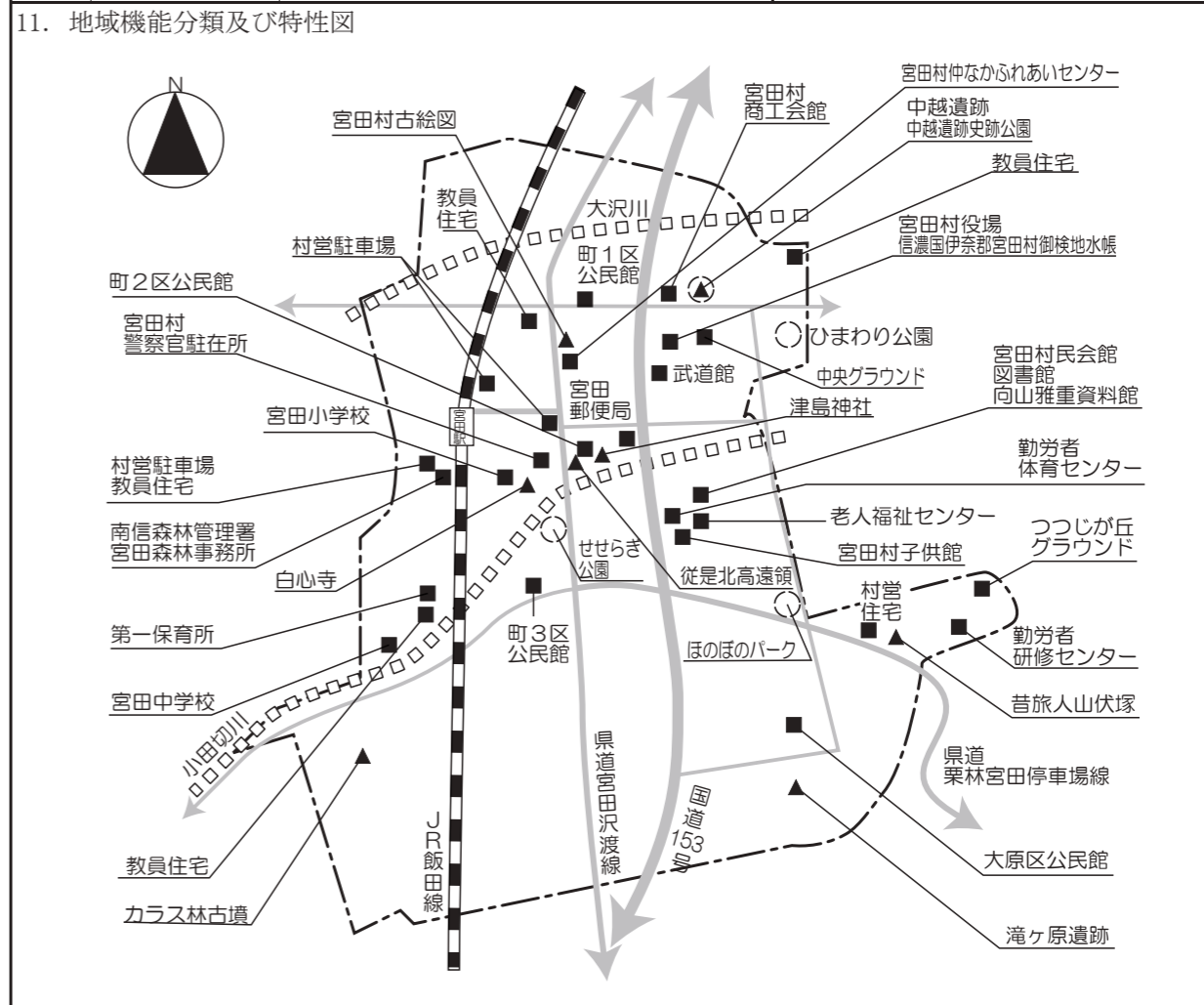
種別	名称
有形民族文化財	信濃国伊奈郡宮田村御検地水帳
〃	石碑「従是北高遠領」
埋蔵文化財	中越遺跡
無形民族文化財	祇園雛子
〃	祇園祭神輿練り(あばれ神輿)
	宮田村古絵図
	伊那街道宮田宿
	行の役者
	昔旅人山伏塚
	津島神社
	白心寺
	カラス林古墳
	滝ヶ原遺跡 他

10. 住民参加によるまちづくり実践

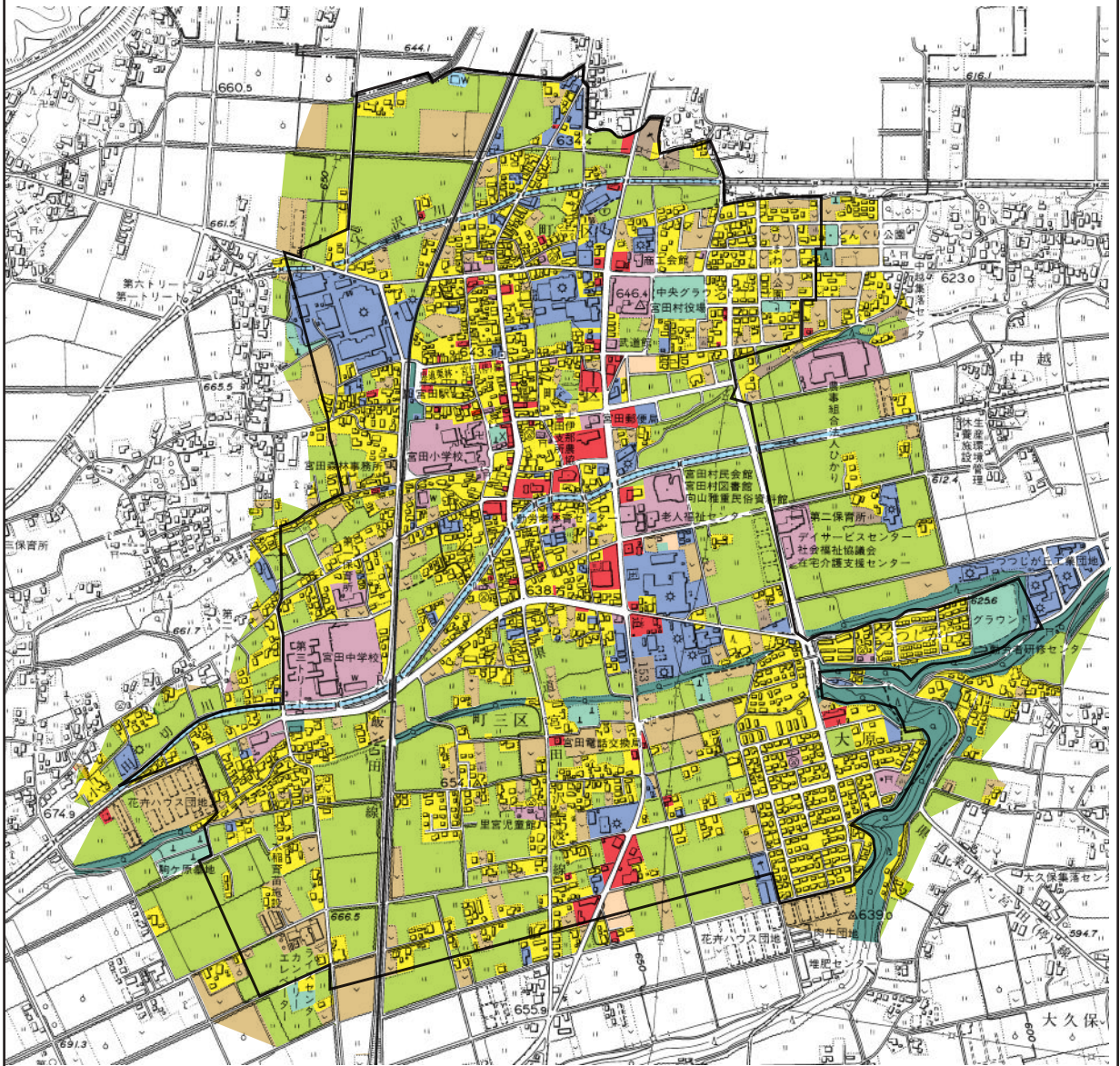
- 河原町景観形成住民協定
- 村道沿線の美化清掃
- 小田切川河川清掃
- 各種団体、グループによる緑化・花づくり

■ 参考にした資料

- 人口・世帯数等：住民基本台帳
- 土地利用：都市計画基礎調査
- 新築建物：都市計画基礎調査
- その他：庁内資料

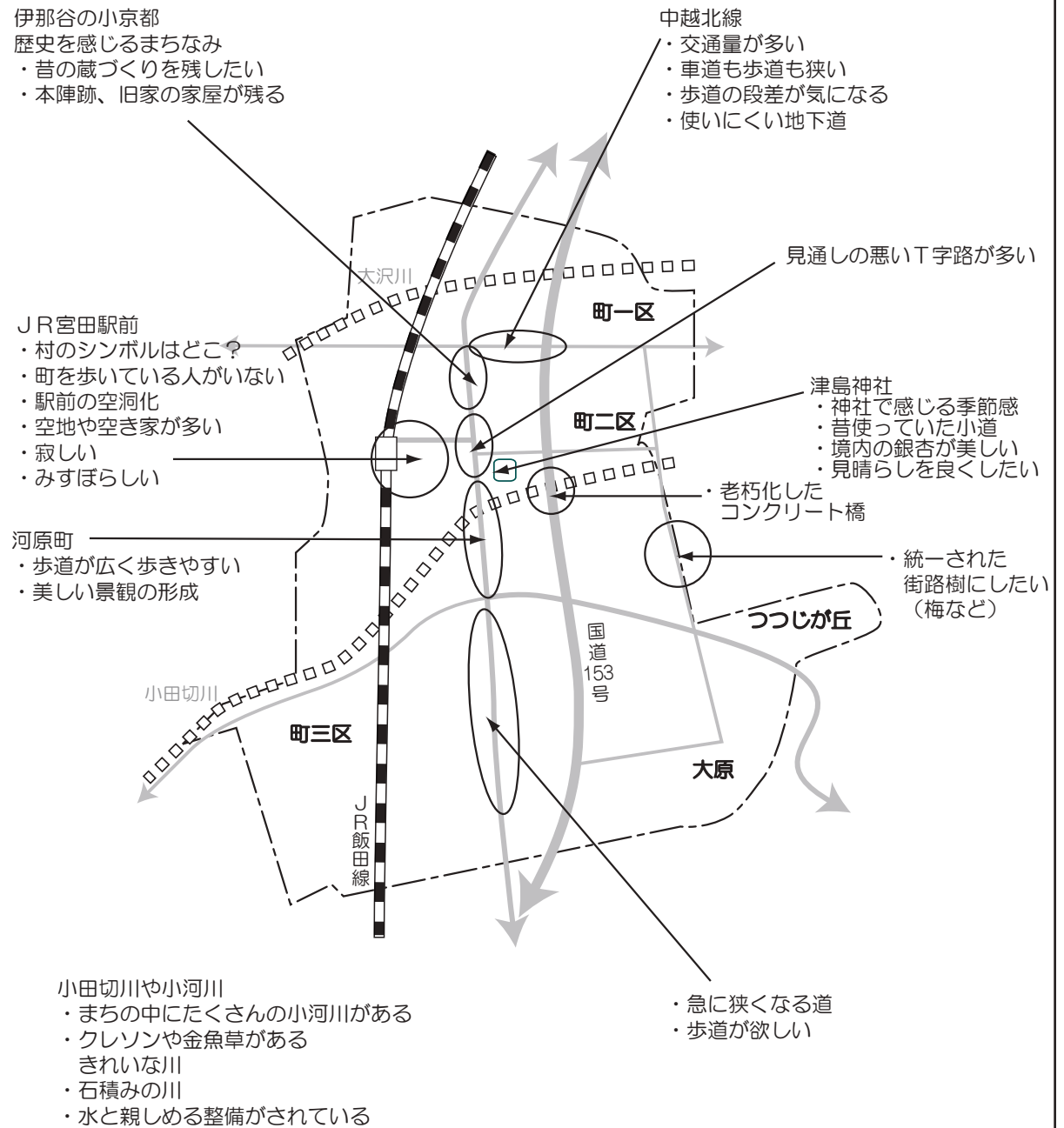


12. 土地利用現況図

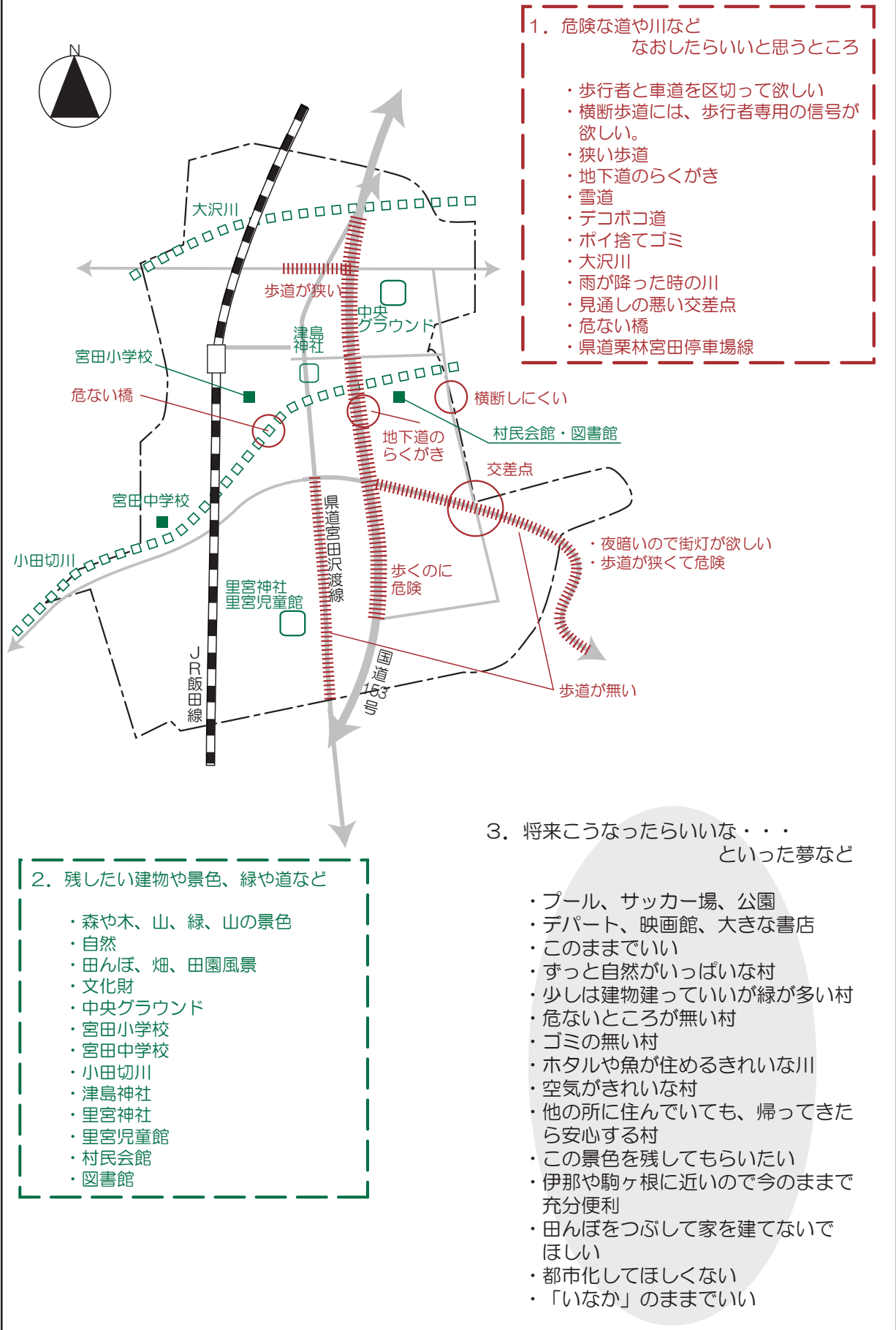


- |   |  |
|---|--|
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black;"></span> 田       | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #D8BFD8; border: 1px solid black;"></span> 公益施設用地 |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #D2B48C; border: 1px solid black;"></span> 畑       | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #FFFFFF; border: 1px solid black;"></span> 道路用地   |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #2E8B57; border: 1px solid black;"></span> 山林      | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #A9A9A9; border: 1px solid black;"></span> 交通施設用地 |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black;"></span> 水面      | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black;"></span> 公共空地   |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #A0522D; border: 1px solid black;"></span> その他の自然地 | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #FFDAB9; border: 1px solid black;"></span> その他の空地 |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #FFFF00; border: 1px solid black;"></span> 住宅用地    |  |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #FF0000; border: 1px solid black;"></span> 商業用地    |  |
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #6495ED; border: 1px solid black;"></span> 工業用地    |  |

13. ワークショップ(まちなみウォッチング)からの意見  
(村民参加による H12. 12実施)



14. アンケートによる小学生からの意見  
(宮田小学校高学年 H13.7実施)



## 地域別課題-3

地域名

町部地域

### 15. 地区懇談会からの意見

地区名	町 1 区	参加人数	43名
開催日時	平成13年11月30日 午後6時30分～8時50分		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地利用について、農業用地は農業者の高齢化により耕作放棄地が増えるのではないかなと思う。それをどう利用するのか検討して欲しい。その土地利用計画をいかに村民に徹底するか課題である。</li> <li>・道路整備が進めば郊外の大きな店に客が流れてしまう。そうなった際、ますます中心部の空洞化は進むのではないかな。</li> <li>・一番困るのはゴミ問題だと思う。。燃やすのではなく手軽にゴミ処理が出来て肥料にし自然に戻す方法を検討して欲しい。</li> <li>・財政規模の縮小の中で、住民、特に高齢者が満足する事業をどれだけ進められるのか。</li> </ul>			

地区名	町 2 区	参加人数	29名
開催日時	平成13年11月27日 午後7時00分～8時45分		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大沢川をコンクリートではなく、石や砂を敷き、魚や植物の住める状態にして欲しい。</li> <li>・大沢川の南側を遊歩道にしたらどうか。よく犬の散歩等をしている人を見かけるため。</li> <li>・宮田駅前の計画はいつ頃になるのか。出来ることからすぐ実行して欲しい。</li> <li>・このプランが実現すれば素晴らしいと思うが、予算も含めて20年間のうちにどれだけ出来るのか。</li> <li>・高速バス停の位置を見直して欲しい。</li> </ul>			

地区名	大 原 区	参加人数	24名
開催日時	平成13年11月28日 午後7時00分～8時50分		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊那市と駒ヶ根市に挟まれたこの村で、魅力ある商業の発展は難しいと思われるが、現段階で村として具体案があれば実行して欲しい。</li> <li>・計画的な宅地造成・持ち家率の向上のためには、宮田村に住みたいと思う「魅力」が必要だと思う。例えば福祉が充実している、税金が安い等。</li> <li>・伊那バイパス第2期ルートはどの辺りを通るか決まっていないのか。大原に近いところを走ることも考えられる。それが決まっていない状態のプランとルート決定後では変わるのではないかな。</li> <li>・宅地誘導地区を作り、そこの地区が活性化する事は大変結構だが、地域のバランスは考えてもらいたい。そのような中、区の適正規模について検討が必要と思う。</li> <li>・大原周辺の道路において、拡幅等交通安全施設の充実について配慮されたい。</li> <li>・住宅地周辺の環境整備に努めて欲しい。</li> <li>・新たな道路の整備はともかく老朽化が著しい道路の舗装をして欲しい。</li> </ul>			

地区名	町 3 区	参加人数	58名
開催日時	平成13年11月26日 午後7時00分～8時45分		

- ・ 合併議論が盛んな中、このプランがどこまで将来の現実性があるかを考えると、意見も出しにくい。合併方向に向かう場合、このプランの位置づけはどのようなのか。
- ・ 現在、伊那・駒ヶ根を結ぶ国道・農道があるが、交通量が増える時などは、県道も車が多くなる。周辺地域の関連も考慮すべきである。
- ・ 公共施設等、住民が集まる場所の道路は、流れを良くするための設計が必要である。
- ・ 国道153号の通学路には歩道橋が必要ではないか等、車の流れ、歩行者の流れをよく研究し道路建設を行って欲しい。
- ・ あさひやから駒ヶ原までの県道沿いの整備を入れて欲しい。
- ・ 交通については全体の流れをよく研究し、スムーズに流れる環境が必要。
- ・ 住民の意見はどのような形で行ってきたのか、きちんと公表して欲しい。
- ・ プランを実現させるべき予算の拠出はどのようなになっているのか。具体的計画があれば教えて欲しい。
- ・ 人口が増えていく中で、これからは多文化共生の時代になってくる。在日外国人との交流等も住民参加の形で行う機会を作っていくべきである。
- ・ 駅前を交流拠点とするとの事だが、今現在、駅前がどうしてあの様な状態になってしまったのか今の問題点が何かを教えて欲しい。
- ・ 村として、今すぐ何から取り掛かっていくか。
- ・ 駅前周辺の活性化について、周辺住民との懇談をすぐに進めるべきである。
- ・ 伊那バイパスのルートは未だ決まっていないのか。
- ・ 説明の中で具体的な図面上で分かりやすく描いてもらいたい。
- ・ 何をしたら美しくなるかという面では、まず、ゴミ問題であると考えてる。

地区名	つつじが丘区	参加人数	19名
開催日時	平成13年11月14日 午後7時00分～8時45分		

- ・ 村営住宅の建替計画に老人向けに建物を作る計画があるようだが、役員の選考や大雪の際の除雪など若い人の力も必要である。
- ・ 村営住宅の説明会には、居住者だけでなく区としての意見も聞いてもらいたい。
- ・ 集合住宅のバランス、村内での人口バランス等を考えて計画を進めてもらいたい。
- ・ 分譲により大きく開発をしまったりするとその地区は同じように年をとり、高齢地域になってしまう。若者も高齢者も住めるまちづくりのため、将来の地域別人口は年齢層バランスも必要ではないか。
- ・ 道路網の中で、人と車の位置付けはどう考えているのか。車は車、人は人という中での住み分けの考えはあるのか。交通安全施設の整備を考えて欲しい。
- ・ 合併問題について宮田村はどのように考えているのか。

# 地域別構想-1

地域名

町部地域

基本的方針

具体的な取り組み

## 1.歴史的・文化的・自然的要素等 を活用した活性化の推進

- まちづくり総合支援事業等の活用による、市街地全体を見たまちづくりを進めます。
- 宮田村の中心である駅前周辺の活性化事業の具体化を進めるため、各種補助事業の有効活用による、事業の早期実現を図ります。
- 宮田駅前広場の整備、都市計画道路駅仲町線の整備、空地・空き家対策等、多くの施策を総合的にとらえた一体的な面整備を進めます。
- 身近なまちづくり支援街路事業等の活用による、旧宿場町の建物や史跡などを生かした、沿道環境整備を推進します。
- 市街地を流れる河川や水路の改修は、自然素材の使用や親水化を図り、水辺に親しむ場として整備します。

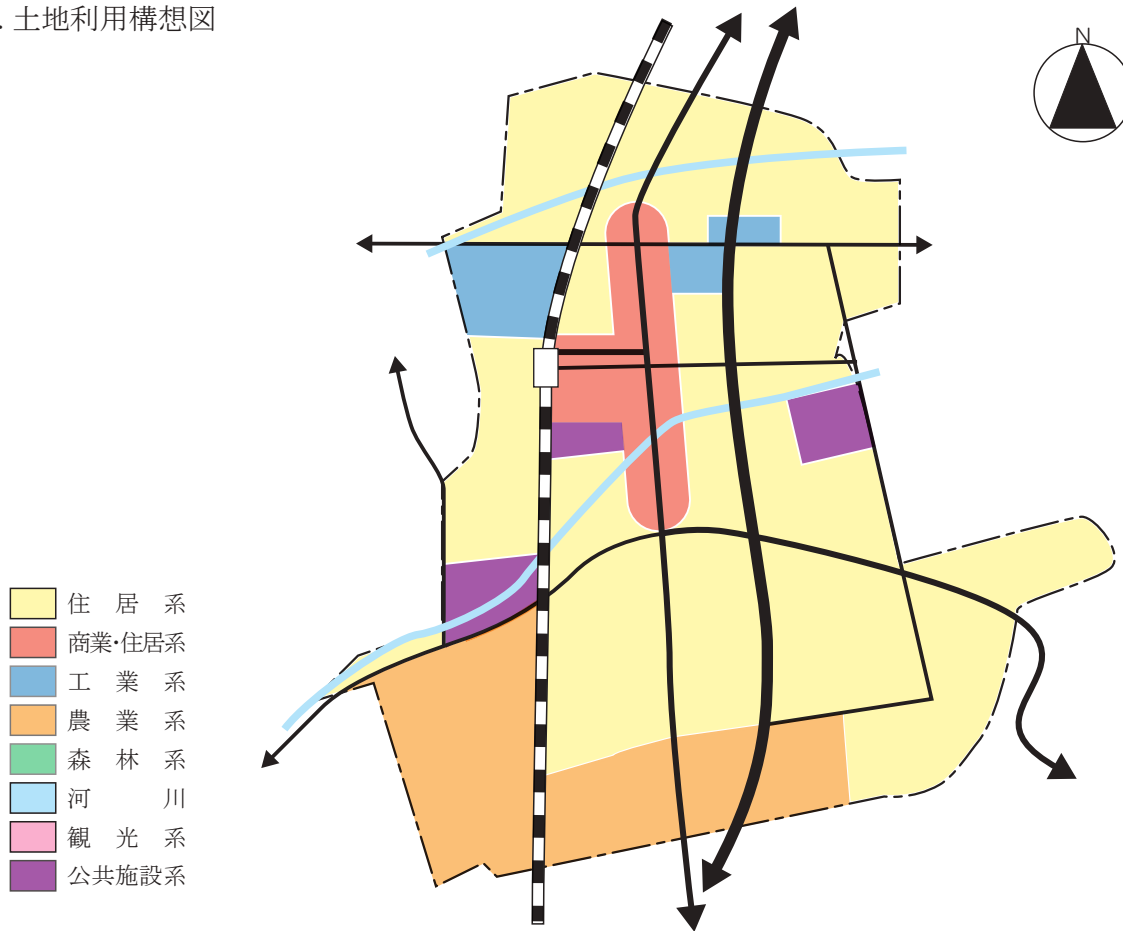
## 2.居住環境の充実による定住人口 の拡大と魅力ある商業の発展

- 西原土地区画整理事業の推進により、良好な住環境の形成を図ります。
- 計画的な宅地造成による持ち家率の向上を図りつつ賃貸住宅の需要に対応するため、住居系用途地域の見直し等により、中高層住宅の建設推進を図ります。
- 駒ヶ原地域や都市計画道路東線の西側を宅地誘導地区に設定し、周辺道路の整備等基盤整備を進めることにより宅地誘導を図ります。  
用途地域編入の検討も併せて行います。
- 住民協定の締結により、良好な景観形成の推進を図ります。
- 市街地内に若者から高齢者・障害者にも居住可能な良質な賃貸住宅を整備し、定住人口の増加と商業振興の活性化を図ります。
- 住民の憩いの場として、公共施設、用地の充実による利用拡大を図ります。

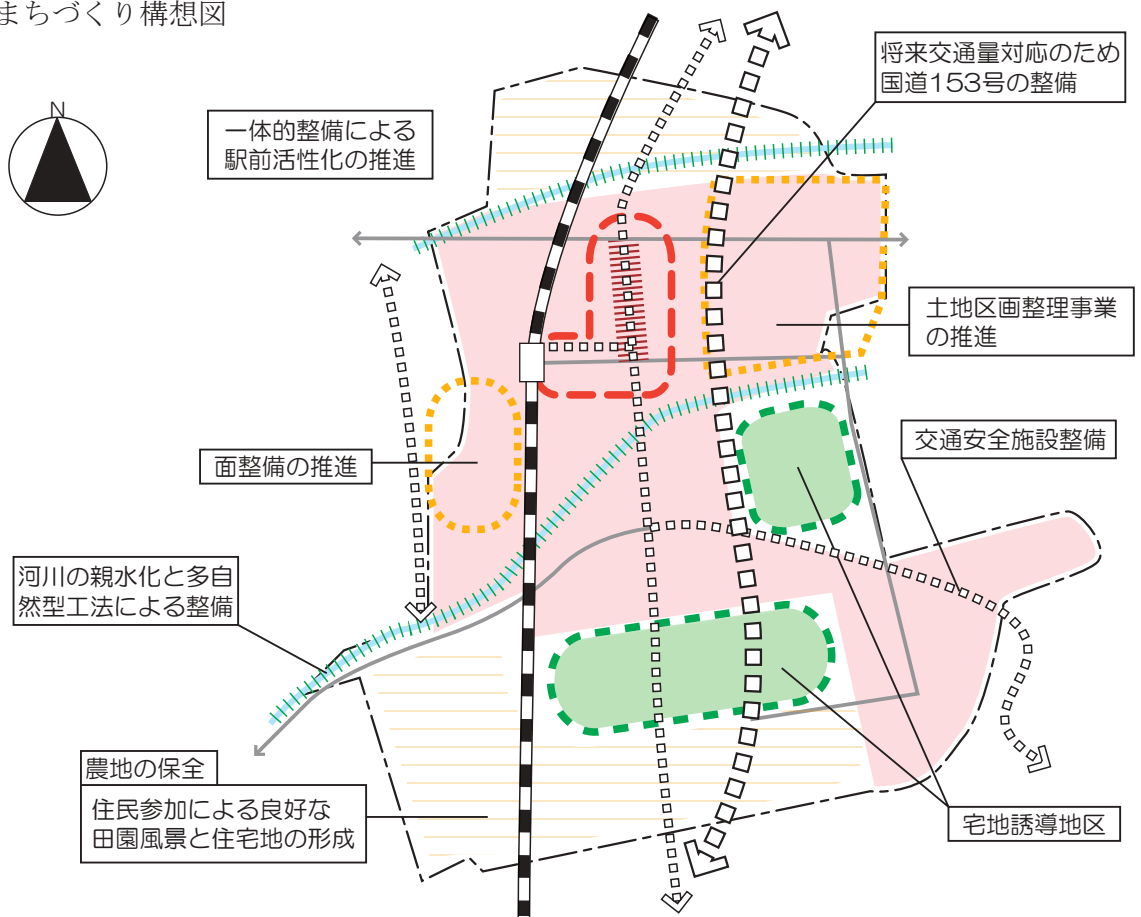
## 3.周辺地域との連結強化と 安全な道づくり

- 西原土地区画整理事業により、事業区域内の国道153号の整備を進め、広域幹線道路として機能の強化を図ります。  
また、将来の交通量に対応するため、伊那バイパス第二期ルートの研究、早期決定の推進とともに、当面は現国道の機能整備により対応します。
- 県道栗林宮田停車場線をはじめ通学、通園路や公共施設までの主要な道路には歩道の確保や外灯の設置等、交通安全施設の整備により、安心して通える道路環境を整えます。
- 都市計画道路中越北線の国道より西側は、優先して整備します。
- 都市計画道路宮田栗林線の未整備地区は、沿道周辺地区のまちづくりと併せた整備推進を図ります。
- 宮田駅前広場、都市計画道路駅仲町線等の整備は、まちづくり総合支援事業等による駅前周辺の活性化を図ります。

17. 土地利用構想図



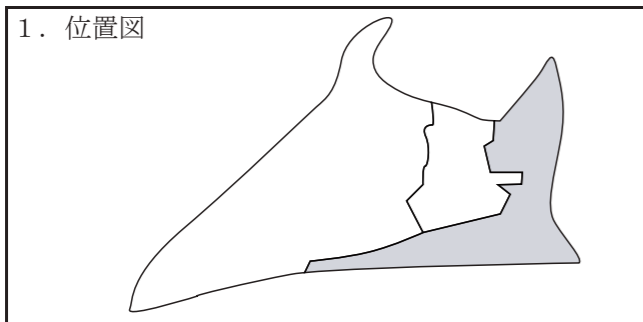
18. まちづくり構想図





# 地域別現況-1

地域名 **東部地域**

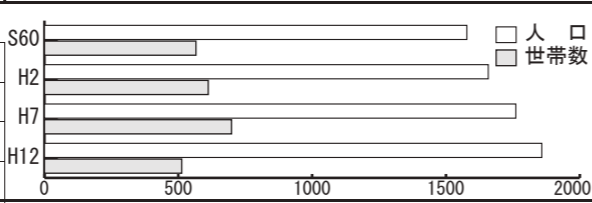


2. 地域の概要  
 本村の東側にあり、河岸段丘により市街地から見て低いところに位置している。東は天竜川、南は太田切川に囲まれ、また、美しい田園風景も広がっており、自然環境に恵まれている地域である。

3. 該当地区名  
 大田切、大久保、中越

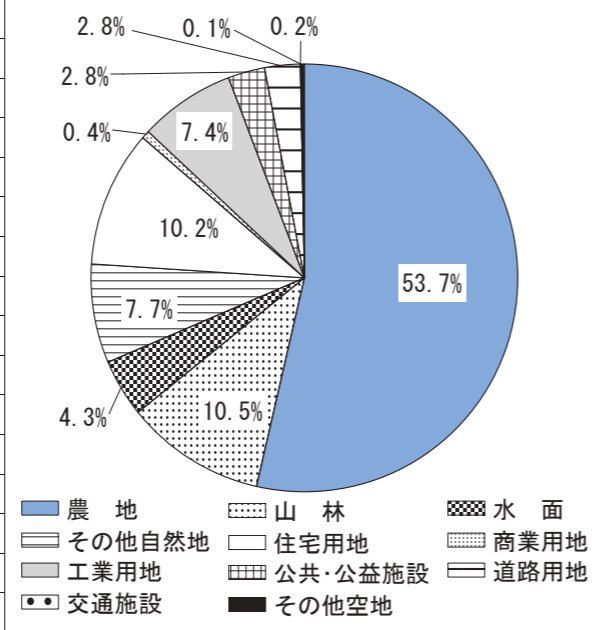
4. 人口・世帯数

	S60	H2	H7	H12
人口	1,578	1,658	1,761	1,858
世帯数	566	612	699	513
人/世帯	2.79	2.71	2.52	3.62



5. 土地利用状況

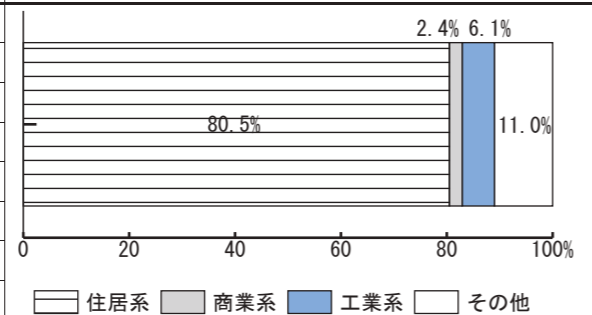
土地利用	面積(ha)	構成比
自然的土地利用	298.8	76.2%
農地	210.6	53.7%
山林	41.2	10.5%
水面	16.9	4.3%
その他の自然地	30.1	7.7%
都市的土地利用	93.2	23.8%
宅地	70.6	18.0%
住宅用地	40.0	10.2%
商業用地	1.7	0.4%
工業用地	28.9	7.4%
公共・公益施設	10.8	2.8%
道路用地	10.8	2.8%
交通施設	0.4	0.1%
その他の空地	0.6	0.2%
合計	392.0	100.0%



6. 建物用途別新築状況

新築建物	件数	構成比
新築建物合計	82	100%
住居系建物	66	80.5%
商業系建物	2	2.4%
工業系建物	5	6.1%
その他	9	11.0%

平均建ぺい率 26.0%  
 平均容積率 37.3%



7. 都市計画

(1) 地域地区

地域地区	面積(ha)	構成比
住居系用途地域	7.7	65.8%
商業系用途地域		
工業系用途地域	4.0	34.2%
合計	11.7	100%

(2) 基盤整備

西原土地区画整理事業	面積(ha)	施行者
	5.7	村(施行中)

(3) 都市施設

① 交通体系

- JR飯田線 ・ 国道153号
- 県道栗林宮田停車場線 ・ 伊那中部広域農道
- (都)東線 ・ (都)中越北線

② 公園緑地

種類	名称	面積(ha)
街区公園	どんぐり公園	0.13
	リバーランド天竜公園	0.48
	中越遺跡史跡公園	0.34
一人当たり公園面積	5.05	m <sup>2</sup> /人

③ 下水道

(H12度現在)

公共下水道(宮田処理区)	普及状況	区域人口	水洗化人口	水洗化率
農業集落排水(南部・東部)				
合併浄化槽(大久保)				
公共・農集排		4,481	3,692	82.4%

その他の都市施設 汚水処理施設アクアランド

# 地域別現況-2

地域名 **東部地域**

8. コミュニティ施設

種別	名称
県の機関	
更正訓練施設	長野県西駒郷
社会体育	
運動場	宮田村屋内運動場
福祉	
老人福祉	デイサービスセンター・在宅介護支援センター
児童福祉	
保育所	第二保育所
その他	
処理施設	宮田村コンポストセンター 宮田アクアランド
農林業施設	中越集落センター 大久保集落センター 大田切集落センター
公営住宅	村営住宅

9. 文化財

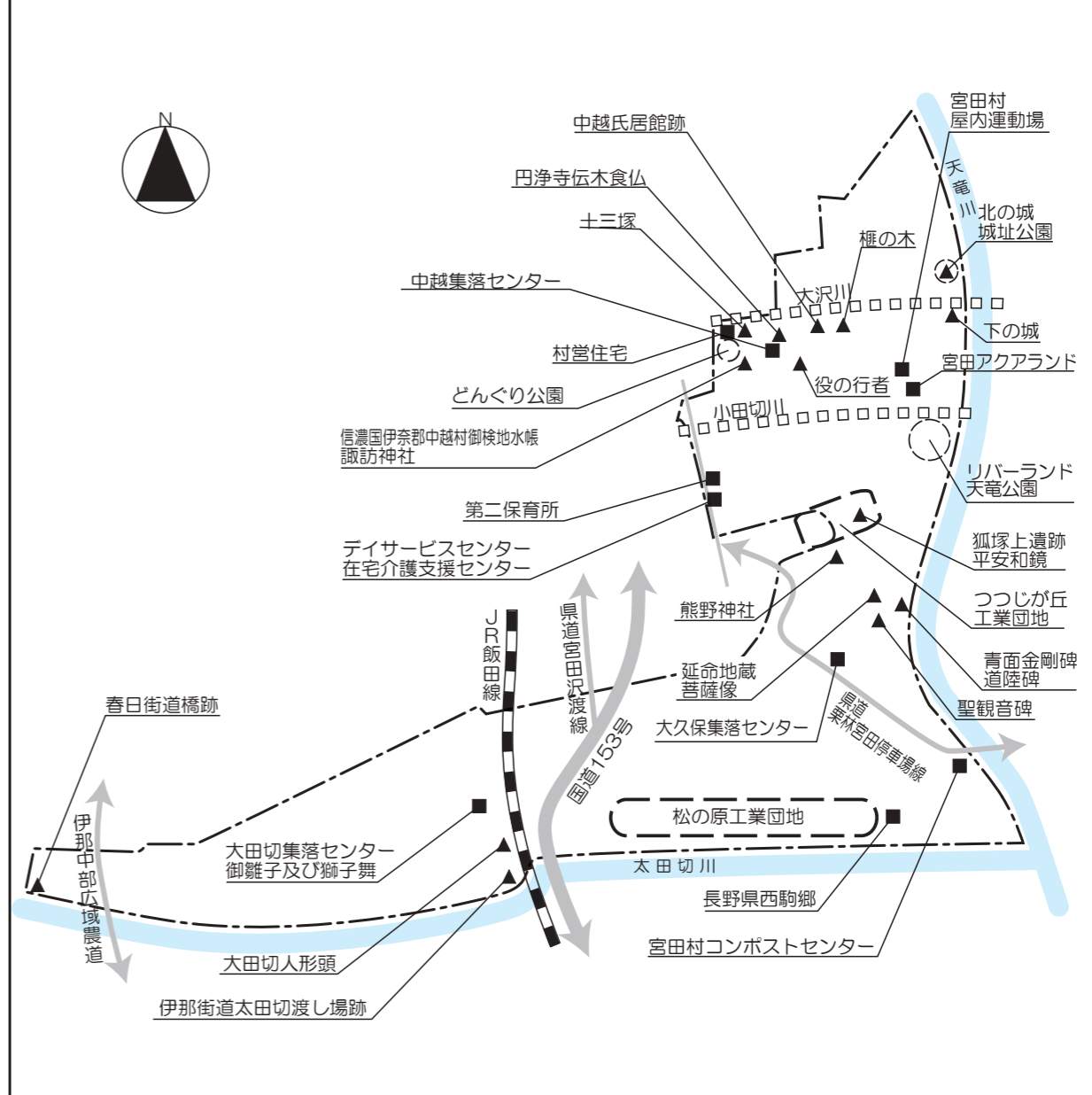
種別	名称
記念物 史跡	下の城
天然記念物	榎の木
無形民族文化財	御囃子及び獅子舞
有形民族文化財	信濃国伊奈郡中越村御検地水帳
〃	大田切人形頭
	平安和鏡
	聖観音碑、青面金剛碑
	道陸神、行の役者 他

10. 住民参加によるまちづくり実践

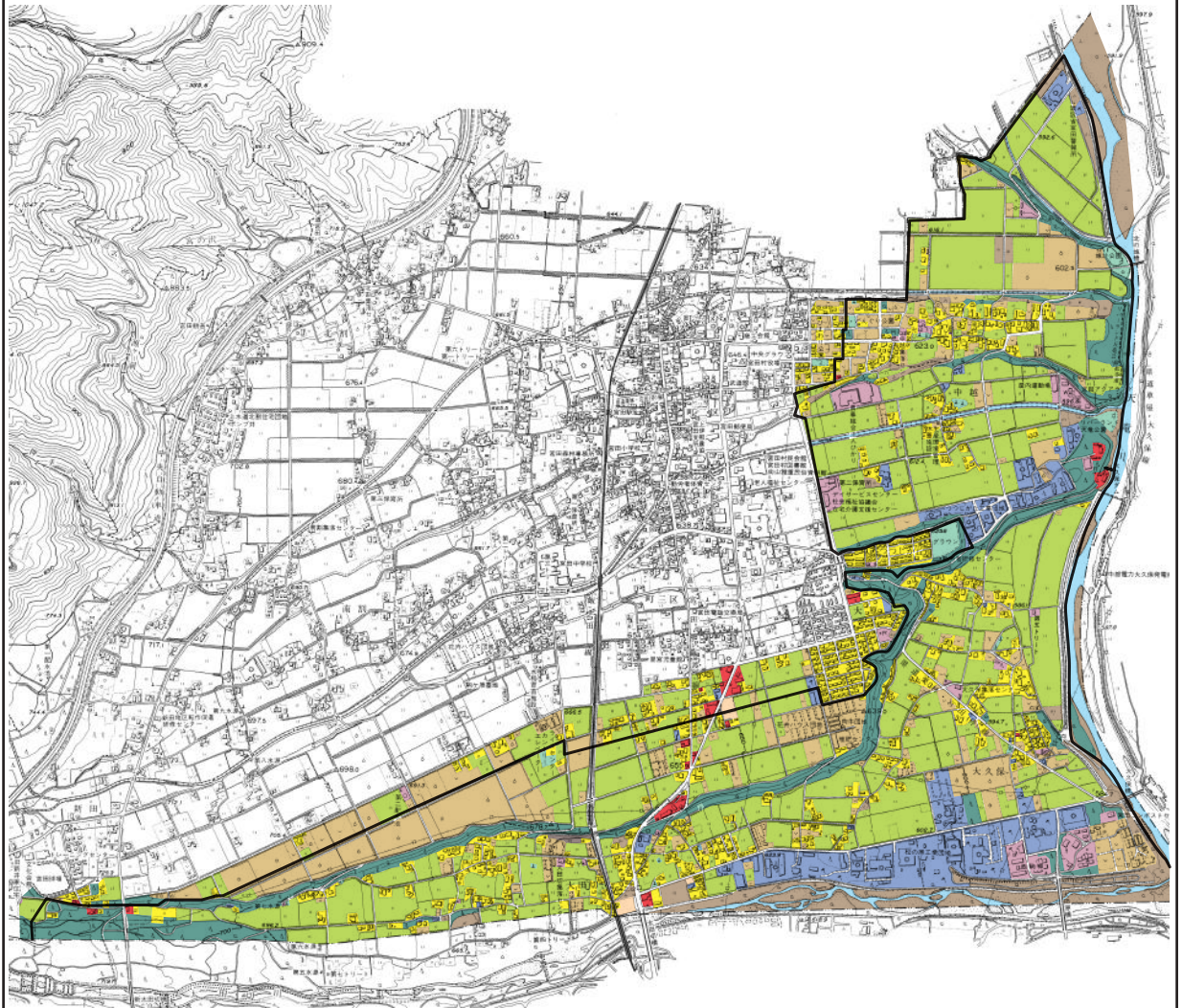
- 村道沿線の美化清掃
- 小田切川河川清掃
- 各種団体、グループによる緑化、花づくり

■ 参考にした資料

- 人口・世帯数等：住民基本台帳
- 土地利用：都市計画基礎調査
- 新築建物：都市計画基礎調査
- その他：庁内資料

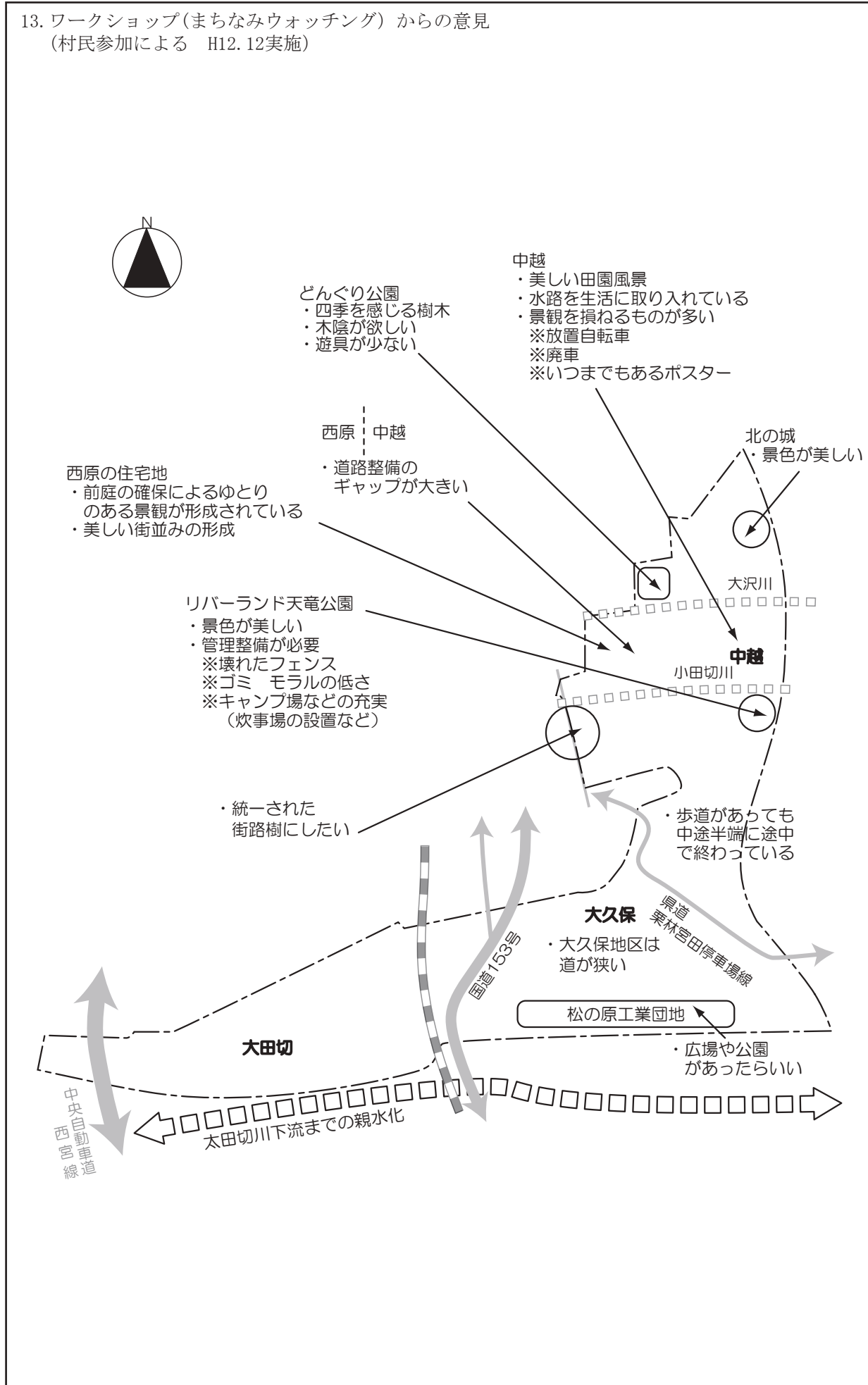


12. 土地利用現況図



- |  |   |
|--|---|
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#90EE90; border:1px solid black;"></span> 田       | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#C08080; border:1px solid black;"></span> 公益施設用地 |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#D2B48C; border:1px solid black;"></span> 畑       | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#FFFFFF; border:1px solid black;"></span> 道路用地   |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#2E8B57; border:1px solid black;"></span> 山林      | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#A9A9A9; border:1px solid black;"></span> 交通施設用地 |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#ADD8E6; border:1px solid black;"></span> 水面      | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#66CDAA; border:1px solid black;"></span> 公共空地   |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#A0522D; border:1px solid black;"></span> その他の自然地 | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#FFDAB9; border:1px solid black;"></span> その他の空地 |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#FFFF00; border:1px solid black;"></span> 住宅用地    |   |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#FF0000; border:1px solid black;"></span> 商業用地    |   |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#4169E1; border:1px solid black;"></span> 工業用地    |   |

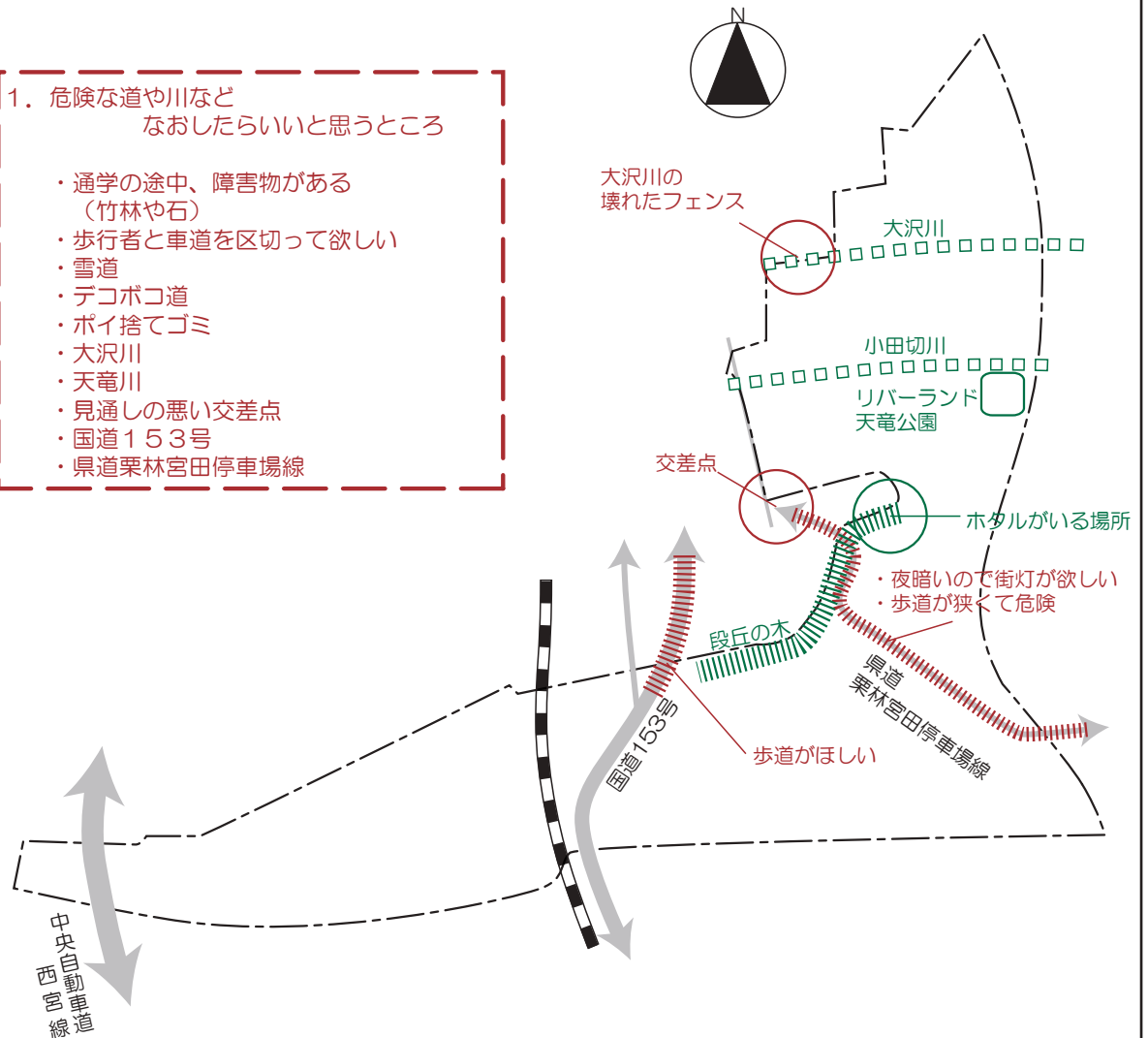
13. ワークショップ(まちなみウォッチング)からの意見  
(村民参加による H12. 12実施)



14. アンケートによる小学生からの意見  
(宮田小学校高学年 H13.7実施)

1. 危険な道や川など  
なおしたらいいと思うところ

- ・通学の途中、障害物がある  
(竹林や石)
- ・歩行者と車道を区切って欲しい
- ・雪道
- ・デコボコ道
- ・ポイ捨てゴミ
- ・大沢川
- ・天竜川
- ・見通しの悪い交差点
- ・国道153号
- ・県道栗林宮田停車場線



2. 残したい建物や景色、緑や道など

- ・森や木、山、緑、山の景色  
(昔遊んだ林の木を切られた思い出がある)
- ・自然
- ・田んぼ、畑、田園風景
- ・神社
- ・文化財
- ・雑木林 (カブトムシやくわがたがいる)
- ・駒ヶ岳
- ・ホタルのいる場所
- ・小田切川
- ・大沢川
- ・天竜公園
- ・段丘の林

3. 将来こうなったらいいな・・・  
といった夢など

- ・プール、サッカー場、公園
- ・デパート、映画館、大きな書店
- ・このままでいい
- ・ずっと自然がいっぱいな村
- ・少しは建物建っていいが緑が多い村
- ・危ないところが無い村
- ・ゴミの無い村
- ・ホタルや魚が住めるきれいな川
- ・空気がきれいな村
- ・他の所に住んでいても、帰ってきたら安心する村
- ・この景色を残してもらいたい
- ・伊那や駒ヶ根に近いので今のままで充分便利
- ・田んぼをつぶして家を建てないでほしい
- ・都市化してほしくない
- ・「いなか」のままでいい

## 地域別課題-3

地域名

東部地域

### 15. 地区懇談会からの意見

地区名	中越区	参加人数	17名
開催日時	平成13年11月29日 午後7時00分～8時50分		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮田高原へ続く寺沢線の途中で、宮田村を一望できる場所を作って欲しい。</li> <li>・このプランは土地利用計画の中でどの様に反映されているのか。</li> <li>・都市計画を行う際、出来る範囲の計画を立てて欲しい。</li> <li>・用途地域の見直し等の考えてはあるのか。</li> <li>・都市計画道路の中で、冬季に対応した道路の幅や構造を考えて欲しい。</li> <li>・工業団地への道路がとても狭いので対応して欲しい。</li> <li>・このマスタープランを実施するにあたっての具体的計画の進捗はどうなっているか。</li> </ul>			

地区名	大田切区	参加人数	20名
開催日時	平成13年11月22日 午後7時00分～8時45分		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・20年先を見るのではなく、もっと先を見据えて計画して欲しい。</li> <li>・交通軸の中で、これからの緊急事態に備えた部分を計画に入れて欲しい。</li> <li>・大きい交差点については、歩行者に安全な整備をすべきである。</li> <li>・近くにゲートボール等のできる公園整備をお願いしたい。</li> <li>・中越、北割の道路が狭いので対応して欲しい。</li> <li>・アスファルト舗装も水をしっかり吸い込むものにして欲しい。</li> <li>・大田切川の護岸の残りの整備を早期に完成して欲しい。</li> <li>・太陽熱を利用した温水プール等、環境を考えた計画を取り入れて欲しい。</li> <li>・リニアモーターカーの計画はどのようになっているか。</li> <li>・人口は自然増なのか、それとも施策等で増やすのか。</li> <li>・このプランは、現在住んでいる人を中心に計画されているものなのか、それとも他の地域からの集客を考えているのか。</li> <li>・まちづくり研究会やアンケートの結果を、住民に公表して欲しい。</li> <li>・電動カー等も気楽に歩ける等、老人にやさしい道路設計を考えて欲しい。</li> <li>・「文化交流拠点」だけでなく、教育にも力を注ぐ事が大切だと思う。技術訓練学校や専門学校等の教育の場（学校）の誘致を考えて欲しい。</li> </ul>			

地区名	大久保区	参加人数	36名
開催日時	平成13年11月13日 午後7時00分～8時45分		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活道路を基本とするならば、現在の中越～大久保への道もプランに載せてほしい。</li> <li>・栗林線も含め、急斜な道・急カーブを直す等、多面的に道路改良を行ってほしい。</li> <li>・現在は言葉がなくなっている。街路樹や歩道の設置などにより生活環境は良くなり、宅地誘導等により人口も増えても、「やわらかい感じ」「あたたかい感じ」のある宮田村であって欲しい。そのための家庭・学校での教育は大切である。</li> <li>・水路に全て蓋をしてしまうと、足を洗うことや水とのふれあいが無くなる。</li> <li>・冬季の除雪対策についても対応した計画にして欲しい。</li> <li>・伊那バイパスは、伊那市、駒ヶ根市と同じテンポで計画を進めてほしい。</li> <li>・合併問題はどのように考えているのか。</li> <li>・「美しい自然と身近にふれあうまちづくり」について具体的に説明して欲しい。</li> </ul>			

基本的方針

具体的な取り組み

**1.緑や農地、河川など自然環境  
の保全・活用**

- 河岸段丘の緑地は、豊かな自然と景観を形作り、森林の持つ水源かん養など重要な機能を生かし、保全に努めます。
- 小田切川、大沢川等の河川改修には、各河川の特性を生かした親水化を図るとともに、多自然型工法による整備を進めます。
- 天竜川、リバーランド天竜公園及び北の城城趾公園を遊歩道とサイクリングロードの整備により、身近な自然環境とのふれあいや、保健保養を図ります。
- 土地利用計画に基づく優良農地を保全し、農業振興を図ります。
- 計画的な土地利用の推進と住民参加による景観形成住民協定等、景観のルールづくりを進め、良好な田園風景と住宅地を形成していきます。

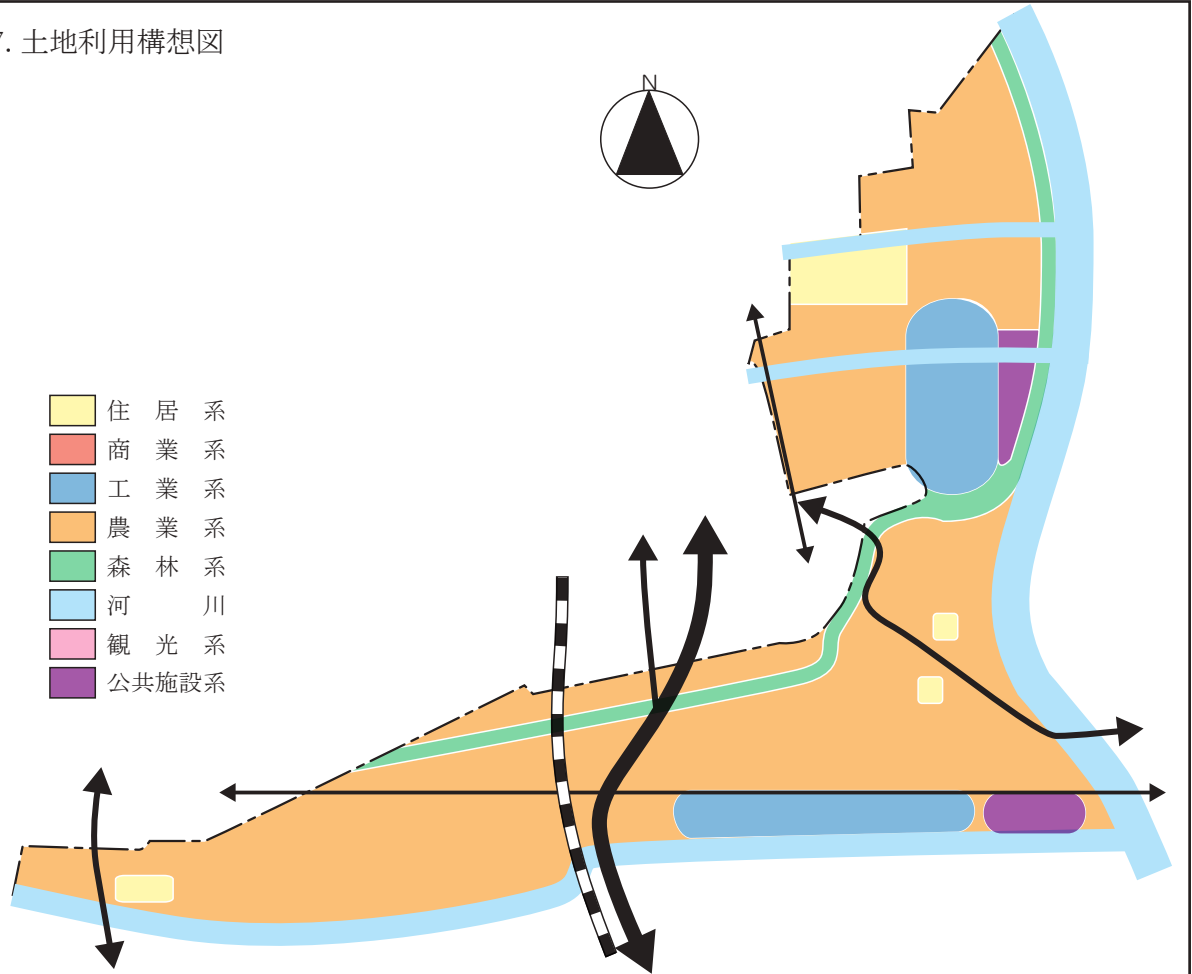
**2.適正な土地利用計画による  
良好な住環境の維持**

- 無秩序な開発行為の抑制のため、計画的な宅地を提供します。
- 宅地開発の際には、周辺の自然と調和した宅地誘導を図り、周辺道路、公園等の整備を一体的に取り入れ、優良宅地の創出に努めます。
- つつじが丘東工業団地、松の原工業団地の周辺の景観と調和した工業地環境整備をすすめます。
- 住民の憩いの場として、公共施設、用地の充実による利用拡大を図ります。

**3.地域間との連結強化と  
安全な道づくり**

- 将来の交通量に対応するため、伊那バイパス第二期ルート早期決定の推進とともに、当面は、現国道の機能の強化を図ります。
- 県道栗林宮田停車場線をはじめ通学、通園路や公共施設までの主要な道路には歩道の確保や外灯の設置等、交通安全施設の整備により、安心して通える道路環境を整えます。
- 本地域と市街地を円滑に結ぶ県道栗林宮田停車場線の整備を図ります。
- 東部地域の南北を円滑に結ぶ幹線道路の改良をすすめます。
- 工業団地へのアクセス道路の改良をすすめます。

17. 土地利用構想図



18. まちづくり構想図

